図書館年報

２０１９年度

（平成３１年度）

サラダホール正面玄関

阪南市立図書館

阪南市立図書館基本方針

１．暮らしに役立つ図書館

① 市民の暮らしや学習に役立つ資料・情報の整備と提供

② 高齢者、障がい者、乳幼児等にやさしい環境の整備

③ 来館困難な市民への図書館サービスの提供

④ 居心地が良いと感じる空間の提供

⑤ 図書館のＰＲと利用促進

２．知的好奇心に応える図書館

① 生涯学習や課題解決を支援する資料の充実

② レファレンスサービスの充実

③ 図書館ネットワークを活用しての資料提供

④ 各種講演講座等の開催

３．子どもの可能性を伸ばす図書館

① 幼い時期から本に親しむ機会の提供と環境の整備

② 読書習慣の形成に向けた支援

③ 学校図書館等との連携

４．協働と連携を進める図書館

① 市民との協働

② 関連機関との連携

③ ボランティアの養成と支援

はじめに

平成から令和に年号が変わった２０１９年の１１月３日、阪南市立図書館は開館３０周年を迎えました。３０周年記念事業として１１月に人形劇団クラルテによる「１１ぴきのねことへんなねこ」上演、絵本作家長谷川義史氏を招いての講演とワークショップ、地元の朗読家どいてるみ氏による朗読ワークショップ等を開催し、総勢１３００人の参加がありました。

２年目に入った「認知症にやさしい図書館」の一部である「マスターズ Cafe(認知症カフェ)」はさらに広がりをみせ、阪南市聴力障がい者協会と手話サークル、市民福祉課を主体に、手話カフェが９月から月に２回開催されるようになりました。

また、第三次阪南市子ども読書活動推進計画のテーマである「本の楽しさを共有する」実現のために、昨年に引き続き大阪府の新子育て支援交付金を得られたことで、「えほんのひろば」事業を実施しました。ただ、２０２０年２月末からの新型コロナウイルス感染症の拡がりとともに、３月に中学校で行う予定だった「えほんのひろば」は中止せざるを得ませんでした。

感染拡大防止のために、おはなし会等のイベントは中止し、３月４日からは館内立ち入り制限を行い、予約図書のみの貸出にサービスを縮小しました。その後、４月７日に大阪府に緊急事態宣言が発令され、５月１７日まで臨時休館しました。

３０年の節目を迎えたこの年度のもう一つの記念すべき事業は、職員と市民がともに図書館の今後について話し合ったワークショップです。総務省地域情報化アドバイザー派遣制度を活用した「あしたの図書館～図書館からはじまる、わたしのまちづくり」と題する講演＆ワークショップを開催し、図書館における市民協働をさらに発展させるアイデアも出されました。「今後の図書館のあり方」として、あらたな図書館活動につなげていきます。

2020 年 7 月

阪南市立図書館　館長

目　　次

1. 阪南市の概況 1
2. 図書館の沿革 1
3. 施設の概要 4
4. 図書館費予算 4
5. 図書館資料 5
（1）分類別蔵書冊数 5
（2）受入新聞・雑誌（雑誌スポンサー実施状況含む） 6
（3）その他の資料 8
6. 利用状況 9
（1）貸出状況（団体貸出・広域貸出含む） 9
（2）CD館内試聴件数 16
（3）予約・リクエスト冊数 16
（4）レファレンス件数 17
（5）複写サービス 17
（6）利用支援サービス（障がい者等サービス） 17
7. サービス指標（奉仕状況） 18
8. 行事・催し等 20
（1）「家庭読書の日」（毎月23日）：阪南市子ども読書活動推進計画において制定（H24～） 20
（2）子どもの日フェスティバル（サラダホールの全館イベント） 20
（3）身近な歴史を探る！郷土史講座「石が語る阪南市の歴史」 20
（4）選書のための新刊児童書展示会 20
（5）「えほんのひろば」事業（大阪府新子育て支援交付金事業） 20
（6）体験！1日図書館員 21
（7）団体向け本（児童書）のリサイクル 21
（8）夏休み工作教室「バード・カービングのバッジづくり」 21
（9）認知症サポーター養成講座 21

(10) 英語多読入門講座 22
(11) 「図書館誕生日企画」おはなし会スペシャル..... 22
(12) 開館30周年記念イベント 人形劇「11ぴきのねことへんなねこ」 22
(13) 開館30周年記念イベント「朗読から学ぶ絵本の魅力」..... 22
(14) 開館30周年記念イベント「長谷川義史えほん日和」..... 22
(15) 図書館ミニサロン「折り紙」..... 23
(16) こどもの本の福袋貸出..... 23
(17) 大人の本の福袋貸出..... 23
(18) 開館３０周年記念　講演＆ワークショップ 23
(19) 展示「本となかよし」 児童書コーナーで展示..... 23
(20) 後援事業 24
(21) おはなし会 24
(22) はじまりはじまり♪紙芝居..... 26
(23) 特集コーナー..... 26

9. ブックスタート事業 27

(1) ブックスタートパック配布数 27
(2)「おひざにだっこのおはなしかい」..... 28

10. 阪南市子ども読書活動推進計画 29

11. 市民協働への取組み 29

(1) 図書館フレンズ(ボランティア) 29
(2) リサイクブック“つながり” 31
(3) マスターズCAFE..... 32
(4) 手話カフェ 32

12. 見学 ・ 実習等 36

(1) 図書館見学 36
(2) 職業体験・インタビュー・研修等..... 36

13. 研修参加 36

14. 関係団体 38

15. 図書館協議会 39
阪南市立図書館条例・規則..... 40

1. 阪南市の概況

（令和2年3月末日現在）
面積　　36.17k㎡
人口　　53,600人
世帯数　24,179世帯

2. 図書館の沿革

昭和52年 4月 1日	図書室開室（尾崎住民センター3階）
昭和58年 5月30日	総合センター建設プロジェクトチーム結成
昭和61年11月19日	文化センター・図書館建設概要決定
昭和62年 5月 1日	文化センター・図書館推進室設置
昭和63年 3月25日	文化センター・図書館建設工事着工
平成元年 3月23日	文化センター・図書館施設愛称「サラダホール」に決定
平成元年 3月28日	阪南町立図書館条例公布
平成元年 8月31日	文化センター・図書館建設工事竣工
平成元年 9月30日	図書室閉室
平成元年11月 3日	阪南町立図書館開館
平成 2年 3月	自動車文庫「ふれあい号」運行開始
平成 2年 4月	夜間開館開始
平成 2年 4月	留守家庭児童会、朝日小学校山中分校に団体貸出開始
平成 3年 1月	幼稚園に団体貸出開始（～12年3月）
平成 3年 7月	「やんぐ・あだるとコーナー」設置
平成 3年10月 1日	市制施行に伴い「阪南市立図書館」に名称変更
平成 4年 3月	赤ちゃん絵本コーナー設置
平成 5年 3月 1日	「阪南市立図書館身体障害者サービス実施要綱」制定
平成 5年 4月	貸出冊数をひとり5冊から7冊に変更
平成 8年 7月15日	「蔵書の不用の決定及び不用図書の処理に関する要綱」制定
平成 9年 4月	「桃の木台小学校」に自動車文庫運行開始
平成11年 2月	図書館主催「本のリサイクルフェア」開催（～29年6月）
平成11年 3月	自動車文庫の車体更新
平成11年 4月	「箱作小学校」に自動車文庫運行開始
平成11年 7月	図書館おはなしﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾞﾙｰﾌﾟ「おはなしでてこい」発足
平成11年10月	おはなし会を毎週開催
平成11年 3月	「阪南市生涯学習推進計画」（まちづくりの井・炉・葉プラン）策定
	コイン式コピー機設置（開架室）
平成13年11月 1日	CD（ｺﾝﾊﾟｸﾄﾃﾞｨｽｸ）貸出開始(1人1点)
平成14年 2月24日	雑誌のリサイクルフェア開催
平成14年 4月	「おひざにだっこのおはなしかい」開始
平成14年 9月	ブックスタート事業開始

平成14年10月 1日	阪南市ホームページにて図書目録公開
平成15年 5月 1日	大阪府立中央図書館総合目録にて蔵書検索開始
	図書館サポーター事業開始(平成28年図書館フレンズに名称変更)
平成16年 4月	図書貸出冊数制限廃止・CD貸出制限を1点から3点へ変更
	図書館ホームページ開設
平成16年 7月	インターネット予約開始
平成17年 8月	8月の自動車文庫運行を休止
平成18年 3月	市内小学校（自動車文庫巡回の8校）に返却ブックポスト設置
平成19年 4月	祝日開館開始（祝日のあとの日に振替休館）
平成19年12月	阪南市子ども読書活動推進計画策定検討委員会発足
	自動車文庫ふれあい号に排ガス浄化システム設置
平成21年 2月	阪南市子ども読書活動推進計画策定
平成21年 9月	新聞・法令データベース閲覧用ノートパソコン設置（～30年3月）
平成21年11月	開館20周年記念事業実施
平成22年 4月	阪南市子ども読書活動推進協議会設置
平成22年 6月	児童書コーナーに「幼年文学棚」設置
平成22年 9月	携帯電話用サイト開設
平成22年11月	新着図書お知らせサービス開始
平成25年 4月	雑誌スポンサー制度開始
平成25年10月	阪南市立図書館管理運営規則改正
平成25年12月	阪南市立図書館条例改正
	ハローワーク求人情報提供開始
平成26年 2月	「阪南市立図書館身体障害者サービス実施要綱」を廃止し、
	「阪南市立図書館利用支援サービス実施要綱」制定
	郵送貸出開始
	開架室書架耐震固定工事実施
平成26年 3月	第二次阪南市子ども読書活動推進計画策定
平成26年 7月	閉架書庫耐震固定工事実施
平成26年11月	阪南市子ども読書活動推進会議設置
平成27年 3月	「阪南市生涯学習推進計画」
	（まなぶ・はぐくむ・つなぐ　生涯学習のひと・まちづくり）策定
平成27年 4月	ボランティアによる「はじまりはじまり♪紙芝居」スタート
平成27年11月	「郷土資料コーナー」を「地域情報コーナー」へ名称変更
平成28年 4月	図書館Webサイトリニューアル
	図書館内フリーWi－Fi導入
	タブレット端末の館内無料貸出サービス開始
平成29年 1月	「いきいきライフコーナー」設置
	環境保全促進助成事業(今森光彦講演会)実施
平成29年 2月	予約本の受取サービス開始
	① サラダホール1階ロッカー　②東鳥取公民館・西鳥取公民館
平成29年 4月	市民協働事業「本のリサイクル運営委員会」発足

平成29年 7月	「蔵書の不用の決定及び不用図書の処理に関する要綱」を廃止して「阪南市立図書館資料除籍要綱」並びに「阪南市立図書館除籍の譲与に関する要綱」制定
平成29年 9月	市民協働事業「リサイクルブック“つながり”」開店
平成29年10月	「えほんのひろば」事業開始
平成30年 4月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始
平成30年 9月	認知症にやさしい図書館プロジェクト開始 認知症情報コーナー設置、「マスターズCafe」開店
平成31年 3月	第三次阪南市子ども読書活動推進計画策定 泉南地域(5市3町)図書館(室)の相互利用に関する協定書締結
令和元年 6月 1日	泉南地域(5市3町)図書館(室)の相互利用開始
令和元年 8月	英語多読コーナー設置
令和元年11月	LLブックコーナー設置
令和元年11月	開館30周年記念事業実施（大阪府新子育て支援交付金活用）
令和 2年 2月	和泉学園の大阪府立図書館特別貸出利用の中継開始
令和 2年 3月 4日～ 4月 6日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内立ち入り制限
令和 2年 4月 7日～ 5月17日	緊急事態宣言発令のため、臨時休館

和泉学園様よりブックスタンドを
寄贈いただきました。

3. 施設の概要

名称　　阪南市立図書館（文化センター併設の複合施設。総称「サラダホール」）

構造　　鉄筋コンクリート造　地下1階、地上4階建

敷地面積　7,216.43㎡

建築面積　3,941.74㎡

延床面積　6,685.98㎡

図書館部分　1,797㎡

（うち開架室　849㎡、閉架書庫　186㎡）

所在地　　大阪府阪南市尾崎町35-3

4. 図書館費予算

（単位：千円）

		平成31年度予算額※3	令和２年度当初予算額※3
①	一般会計	18,621,372	18,048,000
②	教育費	2,258,094	1,870,657
③	社会教育費	408,172	410,180
④	図書館費※1	35,615	30,497
	資料費※2	9,232	9,128
	図書費	8,104	7,925
	雑誌・新聞費	1,128	1,133
	視聴覚資料費	0	70

※1　④図書館費には職員の人件費及び施設管理費は含まない。

※2　資料費の図書費には家庭地域文庫補助図書費が、視聴覚資料費にはCDが含まれる。

※3　平成31年度及び令和2年度予算額は大阪府新子育て支援交付金を含んでいる。

5. 図書館資料

（1） 分類別蔵書冊数

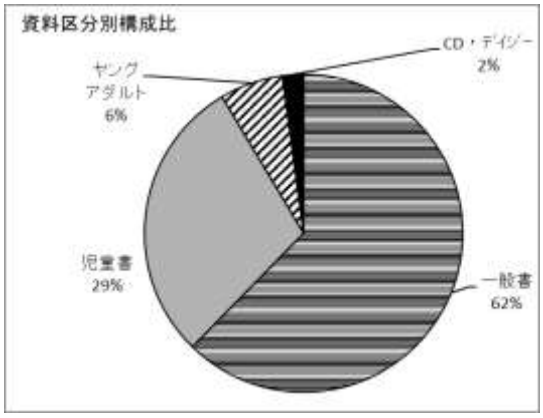
（冊）

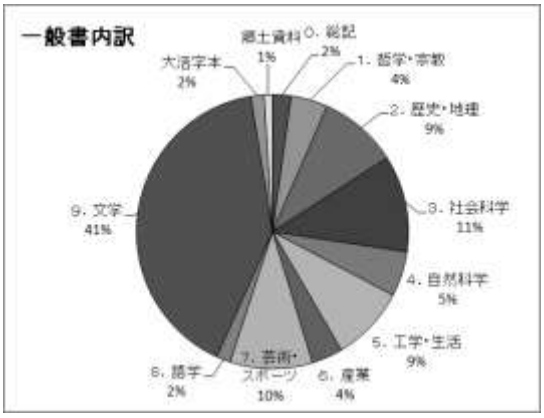
分類	一般書	児童書	ヤング アダルト	ＣＤ	デイジー 図書	計
０．総記	2,884	383				3,267
１．哲学・宗教	5,479	548				6,027
２．歴史・地理	12,271	1,599				13,870
３．社会科学	14,898	2,466				17,364
４．自然科学	6,933	5,103				12,036
５．工学・生活	11,315	1,825				13,140
６．産業	4,850	1,126				5,976
７．芸術・スポーツ	12,721	3,106				15,827
８．語学	2,111	1,453				3,564
９．文学	53,274	18,547				71,821
大活字本	2,122					2,122
郷土資料	1,331					1,331
絵本		22,796				22,796
紙芝居		1,838				1,838
集計外	2	8				10
ヤングアダルト			13,435			13,435
視聴覚資料				4,391	75	4,466
計	130,191	60,798	13,435	4,391	75	208,890
雑誌						7,528
総計	130,191	60,798	13,435	4,391	75	216,418

CD内訳

（点）

分野	クラシック	外国の 音楽	日本の 音楽	主題歌	その他の 音楽	音楽以外	付属資料 等	合計
所蔵数	827	598	1,247	345	552	766	56	4,391





（2） 受入新聞･雑誌（雑誌スポンサー実施状況含む）

新聞（15紙）

朝日新聞	The Japan Times	読売KODOMO新聞（寄贈）
産経新聞	サンケイスポーツ	せんしゅうプレス（寄贈）
毎日新聞	報知新聞	赤旗（寄贈）
讀賣新聞	毎日小学生新聞	解放新聞　（寄贈）
日本経済新聞	読売中高生新聞（寄贈）	日本と中国（寄贈）

雑誌（137タイトル）

愛犬の友	月刊カラオケファン	趣味の園芸やさいの時間
AERA	月刊クーヨン	将棋世界
アクアライフ	月刊サッカーマガジン	スクリーン
アサヒカメラ	月刊自家用車	すてきにハンドメイド
アニメージュ	月刊事業構想（寄贈）	すまいの設計
あまから手帖	月刊 NEWS がわかる	青春と読書（寄贈）
一枚の繪	月刊 Hanada	正論
ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭ・ｼﾞｬｰﾅﾙ	月刊星ナビ	世界
WEDGE（寄贈）	月刊 MOE	選択
エアライン	健康３６５（寄贈）	壮快
栄養と料理	現代農業	TIME
エコノミスト	現代の図書館	ターザン
絵芝居	皇室　（寄贈）	ダ・ヴィンチ
ELLE ジャポン	公募ガイド	たまごクラブ
演劇界	子どもと読書	短歌
オール讀物	子供の科学	CHANTO（ちゃんと）
オレンジページ	子どもの文化	中央公論
CAR GRAPHIC	この本読んで！	釣りファン
会社四季報　（ワイド版）	ゴルフダイジェスト	Discover Japan
家庭画報	碁ワールド	鉄道ジャーナル
学校図書館	サイクルスポーツ	道（DOU）（寄贈）
関西・中国・四国じゃらん	SAVVY	図書（寄贈）
キネマ旬報	サライ	図書館雑誌
きょうの健康	サンキュ	NATIONAL GEOGRAPHIC
きょうの料理	JR 時刻表	波（寄贈）
きょうの料理ビギナーズ	週刊金曜日	Number
クラシズム（寄贈）	週刊新潮	日経 WOMAN
暮しの手帖	週刊東洋経済	日経サイエンス
クレアトラベラー	週刊文春	日経ビジネス
クロワッサン	週刊ベースボール	日経 PC21
芸術新潮	趣味の園芸	日経ヘルス

日経マネー	ひよこクラブ	みすず（寄贈）
nicola（ニコラ）	ひらがなタイムズ	ミステリマガジン
日本児童文学	Fishing cafe（寄贈）	ミルククラブ（寄贈）
NEWTON	婦人公論	milsil（寄贈）
猫びより	婦人之友	mundi（寄贈）
ノジュール	武道（寄贈）	Men’s non-no
のびのび子育て	BRUTUS	MORE
non-no	プレジデント	モーターサイクリスト
俳句	文藝春秋	mono マガジン
俳句界（寄贈）	Pen	山と渓谷
母の友	Popeye	ラジオ深夜便
ハルメク	本（寄贈）	歴史街道
BE-PAL	本の雑誌	レコード芸術
PHP	毎日が発見	レディブティック
ひととき（寄贈）	MAMORU（寄贈）	

平成３１年度雑誌スポンサー一覧
事業所・団体　１１か所、１９タイトル

	スポンサー名（敬称略）	開始年度	雑誌名
1	社会医療法人生長会 阪南市民病院	平成25年	きょうの料理
			クロワッサン
2	株式会社とぐち	平成27年	週刊文春
			オレンジページ
3	阪南市おはなしの会	平成27年	月刊MOE
4	泉鈑金工作所	平成28年	月刊　自家用車
			ＳＡＶＶＹ（サヴィ）
5	リサイクルブック“つながり” 本のリサイクル運営委員会	平成30年	趣味の園芸やさいの時間
			nicola　（ニコラ）
			日経ヘルス
			CYCLE ＳＰＯＲＴＳ
			クレアトラベラー
			ＰＨＰ
6	創作勉強会	平成30年	オール読物
7	阪南市文化協会文芸部	平成30年	公募ガイド
8	くるみ薬局	平成30年	毎日が発見
9	文化センター指定管理者 株式会社　大阪共立	平成30年	じゃらん
10	はた・さわだ行政書士事務所	平成30年	日経WOMAN
11	アンガーマネジメントファシリテーター　下垣内　信子	平成31年	サンキュ！

個人スポンサー１８名、２４タイトル

雑誌名			
1	エアライン	13	週刊金曜日
2	NHKラジオ深夜便	14	週刊東洋経済
3	学校図書館	15	趣味の園芸
4	きょうの料理ﾋﾞｷﾞﾅｰｽﾞ	16	選択
5	暮しの手帖	17	ナショナルジオグラフィック
6	月刊クーヨン	18	日本児童文学
7	月刊ＮＥＷＳがわかる	19	ノジュール
8	月刊HANADA	20	のびのび子育て
9	月刊星ナビ	21	母の友
10	子どもと読書	22	婦人公論
11	子どもの文化	23	Pen（ペン）
12	この本読んで！	24	ミステリマガジン

雑誌スポンサー制度実施状況

年度	事業所・団体	個人	計
平成26年度	8誌	8誌	16誌
平成27年度	11誌	13誌	24誌
平成28年度	11誌	14誌	25誌
平成29年度	11誌	15誌	26誌
平成30年度	16誌	24誌	41誌
平成31年度	19誌	24誌	43誌

（3） その他の資料

①マイクロフィルム

前期大坂日報	明治 9年1月～明治15年 1月
毎日新聞（大阪本社版）	明治15年2月～平成19年12月
朝日新聞（大阪地方版）	大正13年4月11日～平成19年12月
阪南町史	上下巻

②国立国会図書館デジタルコレクション（オンライン資料）
③地形図（2万5千分の1）
④電話帳（全国分）
⑤阪南市図歴地形図（5万分の1）
⑥阪南市域航空写真（S22.36.43.50.54.H4）
⑦阪南市空中写真（H18.H25.H28）

6. 利用状況

(1) 貸出状況(団体貸出・広域貸出含む)

① 本館

月	開館日数	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
			一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	ＣＤ デイジー	合計
4月	26	9,168	19,381	429	9,451	18	1,163	1,920	865	33,227
5月	22	8,623	17,373	390	9,055	11	1,009	1,816	711	30,365
6月	26	10,149	20,280	502	11,011	15	1,261	2,301	887	36,257
7月	25	10,206	19,635	466	12,817	8	1,205	2,070	966	37,167
8月	26	10,472	20,248	478	13,281	15	1,106	2,007	934	38,069
9月	23	9,150	18,529	479	9,796	21	1,012	1,895	824	32,556
10月	24	9,064	17,832	555	10,206	28	992	1,860	775	32,248
11月	23	9,361	18,195	428	12,094	18	1,193	1,978	738	34,644
12月	24	8,774	18,228	490	10,314	33	1,207	1,972	780	33,024
1月	22	8,896	17,470	472	11,342	28	1,054	1,781	699	32,846
2月	19	8,229	16,756	407	9,752	23	1,026	1,664	728	30,356
3月	25	5,734	9,095	243	5,569	3	747	737	106	16,500
合計	285	107,826	213,022	5,339	124,688	221	12,975	22,001	9,013	387,259
前年度	284	110,701	225,087	4,616	126,794	321	13,746	22,861	11,404	404,829
前年比	100.4%	97.4%	94.6%	115.7%	98.3%	68.8%	94.4%	96.2%	79.0%	95.7%

※３月５日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため入館制限（予約図書のみ貸出）。

広域貸出状況（６月１日開始）

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	登録者数
泉南市	冊数	238	334	410	249	230	260	230	174	234	35	2,394	124
	人数	84	124	122	93	68	92	77	56	82	26	824	
泉佐野市	冊数	67	31	45	29	37	42	19	22	20	9	321	18
	人数	31	7	17	7	19	30	22	10	4	15	162	
貝塚市	冊数	4	8	4	0	0	3	0	10	5	0	34	3
	人数	1	2	1	1	0	1	0	2	1	0	9	
岸和田市	冊数	54	20	35	19	7	7	0	2	0	0	144	6
	人数	12	4	7	4	2	2	0	2	0	0	33	
岬町	冊数	408	506	603	475	434	598	693	629	583	152	5,081	218
	人数	125	187	230	182	179	205	245	207	198	65	1,823	
田尻町	冊数	0	11	5	21	4	7	6	25	17	8	104	10
	人数	0	3	5	6	5	3	5	7	5	3	42	
熊取町	冊数	18	13	20	31	18	10	20	15	21	0	166	3
	人数	4	6	8	7	5	2	4	3	5	1	45	
合計	冊数	789	923	1,122	824	730	927	968	877	880	204	8,244	382
	人数	257	333	390	300	278	335	353	287	295	110	2,938	

※広域利用者は予約・リクエスト不可。 貸出は本5冊・CD3点以内。

② 自動車文庫貸出状況

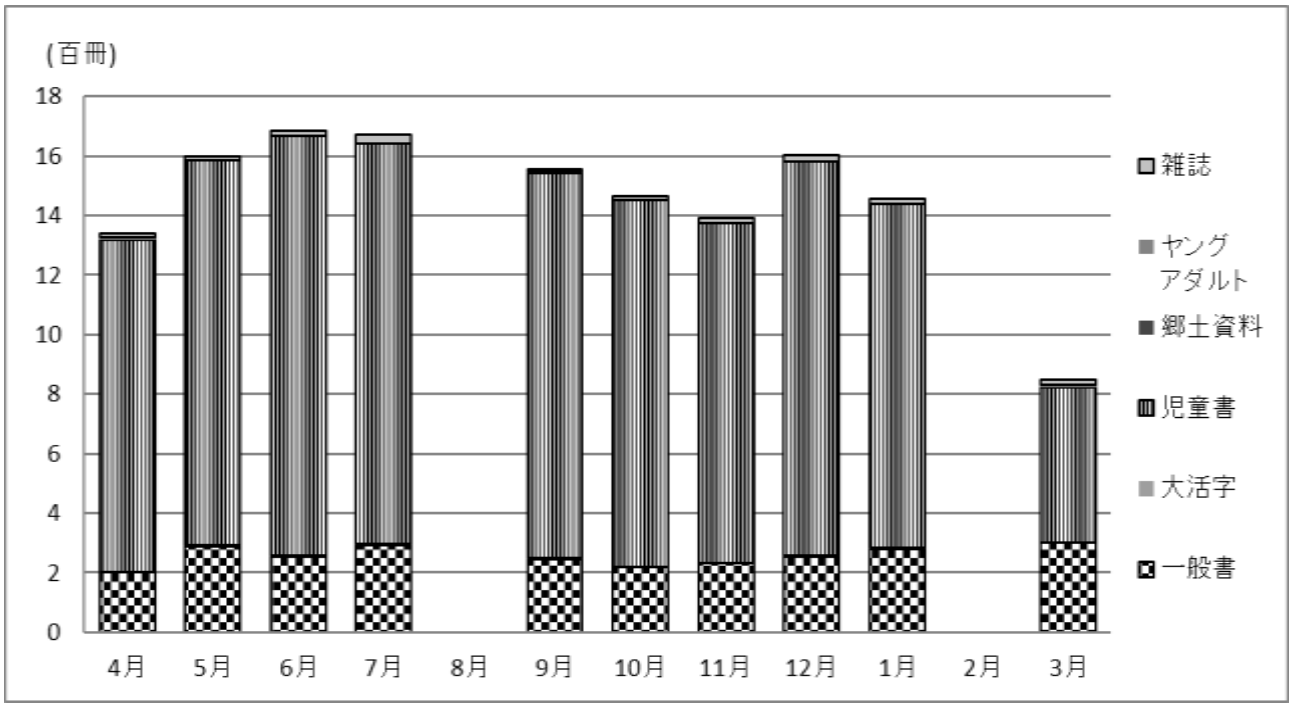
（ア） 月別貸出状況

月	巡回日数	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）						
			一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	合計
4月	7	434	200	2	1,118	0	6	13	1,339
5月	7	493	286	8	1,290	0	0	16	1,600
6月	7	524	253	4	1,409	0	0	17	1,683
7月	7	524	292	5	1,345	0	1	27	1,670
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	7	506	245	2	1,294	0	5	8	1,554
10月	7	483	220	0	1,231	0	0	12	1,463
11月	7	424	231	0	1,145	0	0	17	1,393
12月	7	460	255	4	1,321	0	1	23	1,604
1月	7	436	279	5	1,153	0	0	21	1,458
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	7	198	299	2	520	0	9	19	849
合計	70	4,482	2,560	32	11,826	0	22	173	14,613
前年度	70	4,943	2,777	46	12,219	3	21	210	15,276
前年比	100.0%	90.7%	92.2%	69.6%	96.8%	－	104.8%	82.4%	95.7%

※自動車文庫ステーションは14ヵ所、月1回巡回。 8月、2月は運休。

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため小学校が休校。

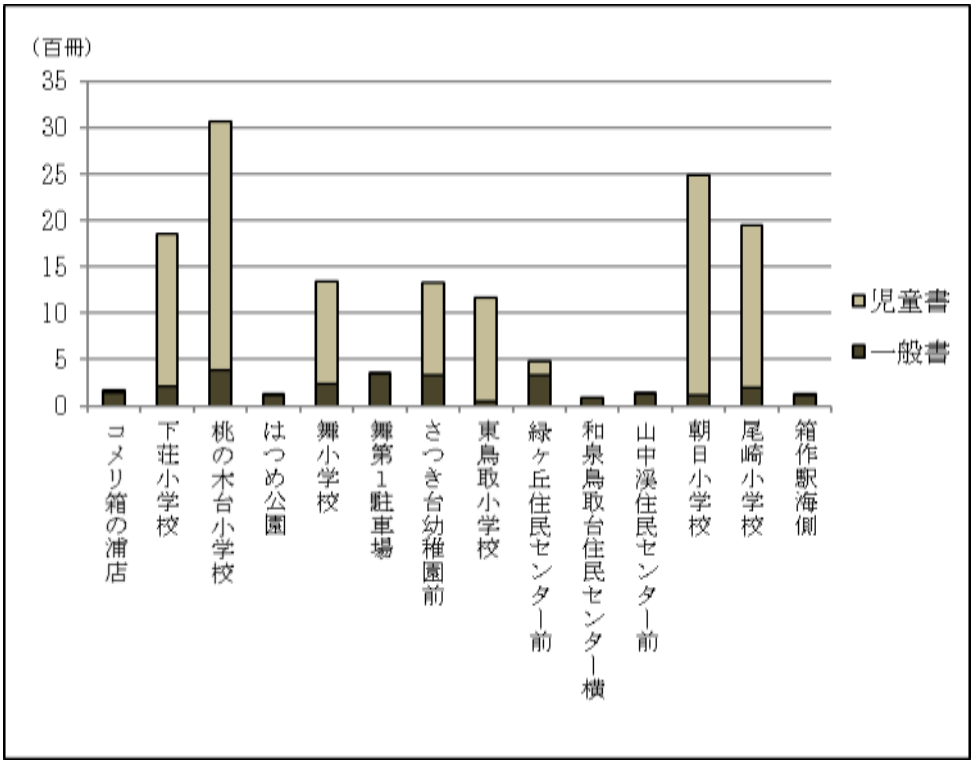
月別貸出冊数〈自動車文庫〉



③ 受取ステーション別貸出状況

駐車場名		利用人数　（人）			貸出冊数　（冊）				
		31年度	30年度	前年比	一般書	児童書	合計	30年度	前年比
1	コメリ箱の浦店従業員駐車場	41	47	87.2%	144	26	170	198	85.9%
2	下荘小学校	675	795	84.9%	214	1,640	1,854	2,180	85.0%
3	桃の木台小学校	1,049	1,084	96.8%	388	2,665	3,053	3,358	90.9%
4	はつめ公園	23	26	88.5%	109	6	115	132	87.1%
5	箱作駅海側	27	43	62.8%	124	9	133	199	66.8%
6	舞小学校	494	470	105.1%	234	1,107	1,341	1,211	110.7%
7	舞第１駐車場	60	57	105.3%	339	10	349	313	111.5%
8	東鳥取小学校	421	352	119.6%	52	1,113	1,165	809	144.0%
9	さつき台幼稚園前	122	86	141.9%	329	960	1,289	1,261	102.2%
10	緑ヶ丘住民センター前	63	33	190.9%	326	145	471	193	244.0%
11	和泉鳥取台住民センター横	21	81	25.9%	92	1	93	371	25.1%
12	山中渓住民センター前	23	44	52.3%	128	11	139	231	60.2%
13	朝日小学校	778	960	81.0%	116	2,374	2,490	2,826	88.1%
14	尾崎小学校	679	864	78.6%	184	1,758	1,942	1,994	97.4%
	集計外	6	1	－	8	1	9	0	－
合計		4,482	4,943	94.3%	2,787	11,826	14,613	15,276	99.9%

ステーション別貸出冊数



④ 受取拠点貸出状況

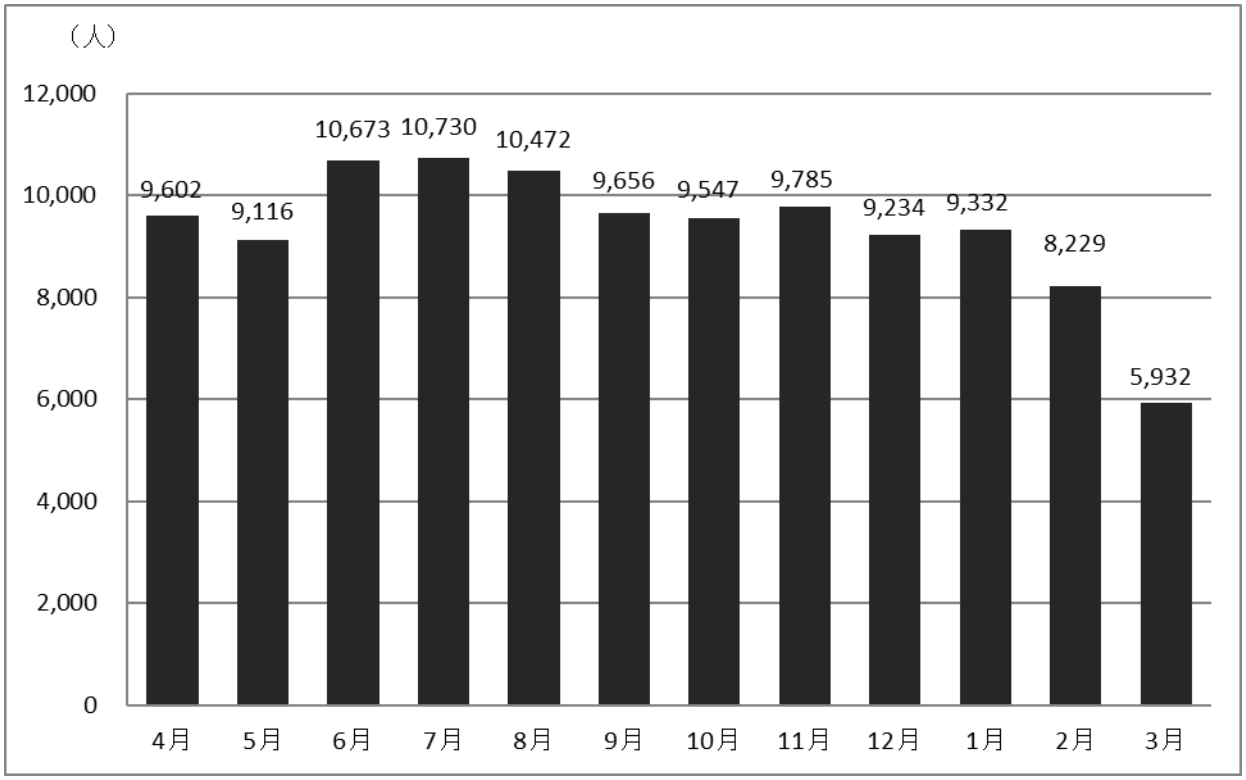
受取場所		利用人数　（人）			貸出冊数　（冊）				
		31年度	30年度	前年比	一般書	児童書	合計	30年度	前年比
A	サラダホールロッカー	963	938	102.7%	1,238	490	1,728	1,729	99.9%
B	東鳥取公民館	9	27	33.3%	10	7	17	91	18.7%
C	西鳥取公民館	94	108	87.0%	324	12	336	323	104.0%
合計		1,066	1,073	99.3%	1,572	509	2,081	2,143	97.1%

③　総計

月	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
		一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤング アダルト	雑誌	ＣＤ デイジー	合計
4月	9,602	19,581	431	10,569	18	1,169	1,933	865	34,566
5月	9,116	17,659	398	10,345	11	1,009	1,832	711	31,965
6月	10,673	20,533	506	12,420	15	1,261	2,318	887	37,940
7月	10,730	19,927	471	14,162	8	1,206	2,097	966	38,837
8月	10,472	20,248	478	13,281	15	1,106	2,007	934	38,069
9月	9,656	18,774	481	11,090	21	1,017	1,903	824	34,110
10月	9,547	18,052	555	11,437	28	992	1,872	775	33,711
11月	9,785	18,426	428	13,239	18	1,193	1,995	738	36,037
12月	9,234	18,483	494	11,635	33	1,208	1,995	780	34,628
1月	9,332	17,749	477	12,495	28	1,054	1,802	699	34,304
2月	8,229	16,756	407	9,752	23	1,026	1,664	728	30,356
3月	5,932	9,394	245	6,089	3	756	756	106	17,349
合計	112,308	215,582	5,371	136,514	221	12,997	22,174	9,013	401,872
前年度	115,644	227,864	4,662	139,013	324	13,767	23,071	11,404	420,105
前年比	97.1%	94.6%	115.2%	98.2%	68.2%	94.4%	96.1%	79.0%	95.7%

※３月４日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため予約図書のみ貸出。

月別貸出者数

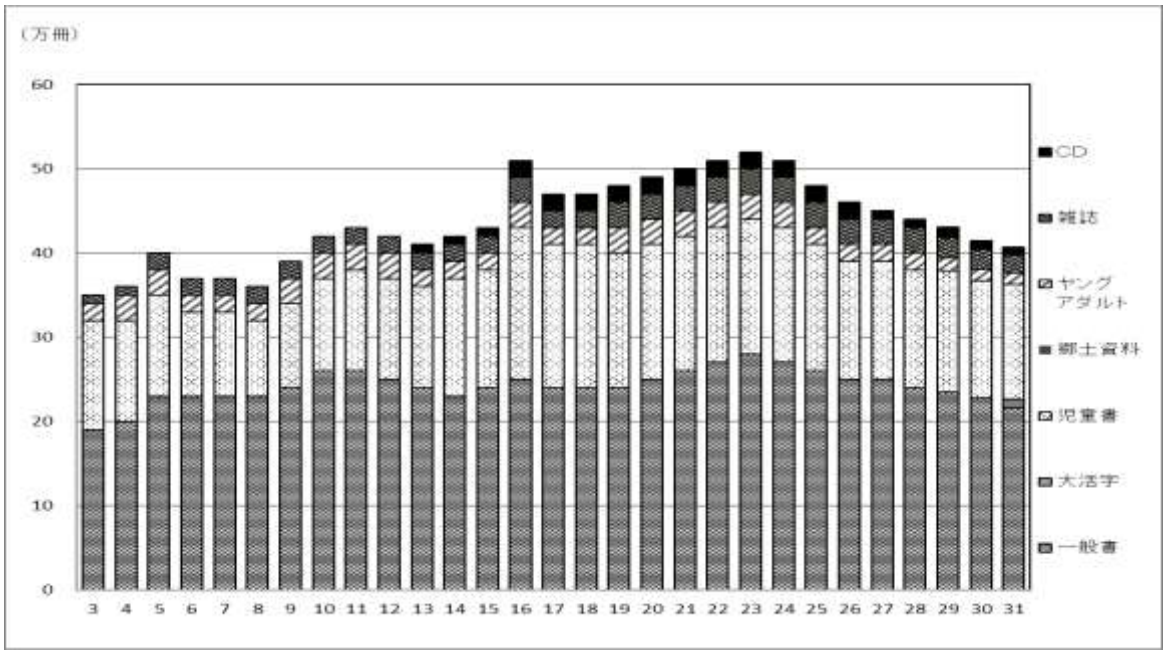


⑤ 利用状況推移

年度（平成）	貸出者数（人）	貸出冊数（冊）							
		一般書	大活字	児童書	郷土資料	ヤングアダルト	雑誌	ＣＤ	合計
2	104,874	202,057		124,999			8,013		335,069
3	105,425	192,013		130,139		※1 19,855	10,681		352,688
4	107,727	202,624		117,438	※1 217	26,072	12,979		359,330
5	106,399	232,869		117,143	343	27,395	16,989		394,739
6	100,067	226,248		104,876	381	24,929	17,960		374,394
7	94,230	225,934		99,517	430	22,572	19,528		367,981
8	93,652	232,739		94,585	523	23,933	19,724		371,504
9	96,473	244,116		96,157	559	26,871	20,343		388,046
10	102,011	256,488		108,938	424	25,877	21,107		412,834
11	106,114	261,162		116,396	538	25,812	22,948		426,856
12	103,921	245,655	※1 1,582	124,359	464	26,159	22,886		421,105
13	104,175	235,701	1,954	122,373	456	23,992	21,502	※2 5,966	411,944
14	110,166	232,508	1,820	135,084	461	22,355	23,265	13,900	429,393
15	114,852	241,598	1,424	139,585	474	24,884	23,634	14,269	445,868
16	113,442	252,607	1,884	180,160	554	27,253	26,001	21,756	510,215
17	108,243	240,748	3,402	169,437	343	23,930	24,576	22,711	485,147
18	104,201	243,893	2,569	171,088	342	24,269	24,655	21,672	488,488
19	102,496	243,832	2,236	163,059	281	25,066	25,412	21,729	481,615
20	104,873	252,611	2,665	163,911	373	27,924	26,326	20,724	494,534
21	105,924	259,107	3,347	160,389	427	27,617	27,421	19,406	497,714
22	117,394	273,989	4,282	160,948	346	26,958	28,363	19,063	513,949
23	124,028	276,160	4,735	164,952	479	28,884	28,334	19,859	523,403
24	122,434	270,219	4,958	161,616	510	26,425	26,005	19,931	509,664
25	117,590	255,540	4,637	149,159	456	24,063	25,597	16,712	476,164
26	119,987	253,853	4,413	144,875	415	21,691	26,610	16,211	468,068
27	118,476	247,379	3,687	144,728	399	18,652	25,824	14,942	455,611
28	116,792	238,730	3,832	143,764	404	16,249	26,327	13,516	442,822
29	117,754	234,907	3,730	144,238	296	14,562	24,112	13,024	434,869
30	115,644	227,864	4,662	139,013	324	13,767	23,071	11,404	420,105
31	112,308	215,582	5,371	136,514	221	12,997	22,174	9,013	401,872

※1以前は区分せず　　※2貸出開始

貸出内訳推移



⑥ 団体別貸出冊数

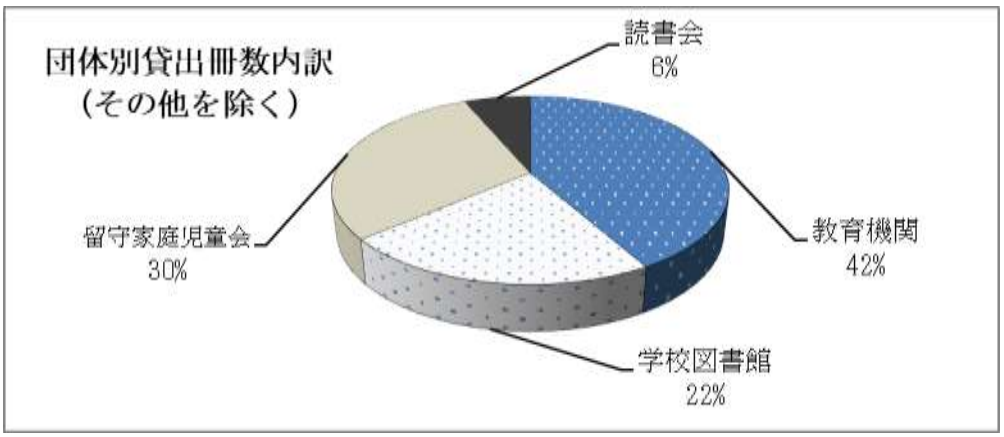
（冊）

	教育機関	学校図書館	留守家庭児童会	読書会	その他	合計	個人貸出	総貸出数
4月	533	159	100	47	581	1,420	33,146	34,566
5月	177	162	300	55	938	1,632	30,333	31,965
6月	215	275	100	35	1,760	2,385	35,555	37,940
7月	470	84	300	7	2,048	2,909	35,928	38,837
8月	307	53	100	22	1,688	2,170	35,899	38,069
9月	142	133	300	27	1,850	2,452	31,658	34,110
10月	87	250	100	35	2,545	3,017	30,694	33,711
11月	137	245	300	45	3,035	3,762	32,275	36,037
12月	244	128	100	17	2,152	2,641	31,978	34,619
1月	745	201	300	57	2,496	3,799	30,514	34,313
2月	29	87	100	35	1,616	1,867	28,489	30,356
3月	276	4	300	36	554	1,170	16,179	17,349
合計	3,362	1,781	2,400	418	21,263	29,224	372,648	401,872
前年度	7,706	3,468	2,400	438	7,811	21,823	398,282	420,105
前年比	44%	51%	100%	95%	272%	134%	94%	96%

※留守家庭児童会への貸出は、図書館からの配本（奇数月に50冊ずつ）含む。8ヵ所。

※その他には幼小中等で実施した「えほんのひろば」用図書の貸出を含む。

※ 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため小学校が休校。



⑦ 読書会実施状況

読書会名（50音順）	会員数	実施回数	ﾀｲﾄﾙ数	貸出冊数	自館本	他館本
ウエストバード	8	4	25	67	38	29
自然と本の会たんぽぽ読書会	13	3	9	25	8	17
読書友の会　あじさいグループ	7	5	5	15	11	4
読書友の会　さくらグループ	13	11	12	47	21	26
読書友の会　ばらグループ	9	4	4	12	3	9
箱作子どもの本の会	6	6	18	32	24	8
ひよこ本の会	5	5	36	61	45	16
舞小学校えほんのへや	17	8	40	159	48	111
合計	78	46	149	418	198	220

⑧　相互貸借

（冊）

府内図書館		貸出	借入	読書会用借入
	大阪府	27	1,844	120
	大阪市	9	123	0
北大阪	能勢町	1	0	0
	豊能町	2	0	0
	池田市	0	4	0
	箕面市	0	5	0
	豊中市	4	7	0
	吹田市	18	16	0
	摂津市	1	2	0
	茨木市	3	67	0
	高槻市	3	12	0
	島本町	23	0	0
東大阪	枚方市	20	64	0
	交野市	3	15	0
	寝屋川市	9	17	0
	門真市	3	2	0
	四条畷市	8	3	0
	大東市	20	6	0
	東大阪市	26	65	0
	八尾市	6	47	0
	柏原市	2	7	0
	守口市	0	0	0
南河内	松原市	0	9	0
	羽曳野市	7	19	0
	藤井寺市	17	2	0
	富田林市	53	21	0
	大阪狭山市	5	5	0
	河内長野市	38	44	0
	千早赤阪村	0	0	0
	太子町	1	0	0
	河南町	1	0	0
泉州	堺市	3	206	0
	高石市	30	19	0
	泉大津市	8	37	0
	忠岡町	3	0	0
	和泉市	65	126	0
	岸和田市	48	156	39
	貝塚市	0	102	44
	泉佐野市	45	84	4
	熊取町	3	0	0
	泉南市	79	94	13
	岬町	0	0	0
	田尻町	0	0	0
計		594	3,230	220

（冊）

	府外図書館	貸出	借入
	国立国会	0	6
都道府県立	千葉県	1	0
	三重県	0	1
	滋賀県	0	1
	京都府	0	2
	和歌山県	0	1
	岡山県	0	6
	広島県	0	1
	鳥取県	0	1
	徳島県	0	3
市町村立	さいたま市	0	1
	岐阜市	1	0
	大津市	2	0
	守山市	1	0
	大和郡山市	2	0
	橿原市	1	0
	奈良県大淀町	1	0
	岩出市	1	0
	熊野市	0	1
	久留米市	0	2
	計	10	26

大学図書館等	貸出	借入
大阪府立大学	0	5
北海道大学	0	1
信州大学	0	1
獨協大学	0	1
奈良大学	0	2
京都教育大学	0	1
大阪大学	0	1
計	0	12

	貸出	借入
総 合 計	604	3,488

（2） CD館内試聴件数

（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	22	26	25	26	23	24	23	24	22	19	25	285
館内利用	29	42	35	43	50	47	46	44	11	40	27	1	415
前年度	30	44	34	44	53	28	27	18	34	29	27	32	400
前年比(%)	97	95	103	98	94	168	170	244	32	138	100	3	104

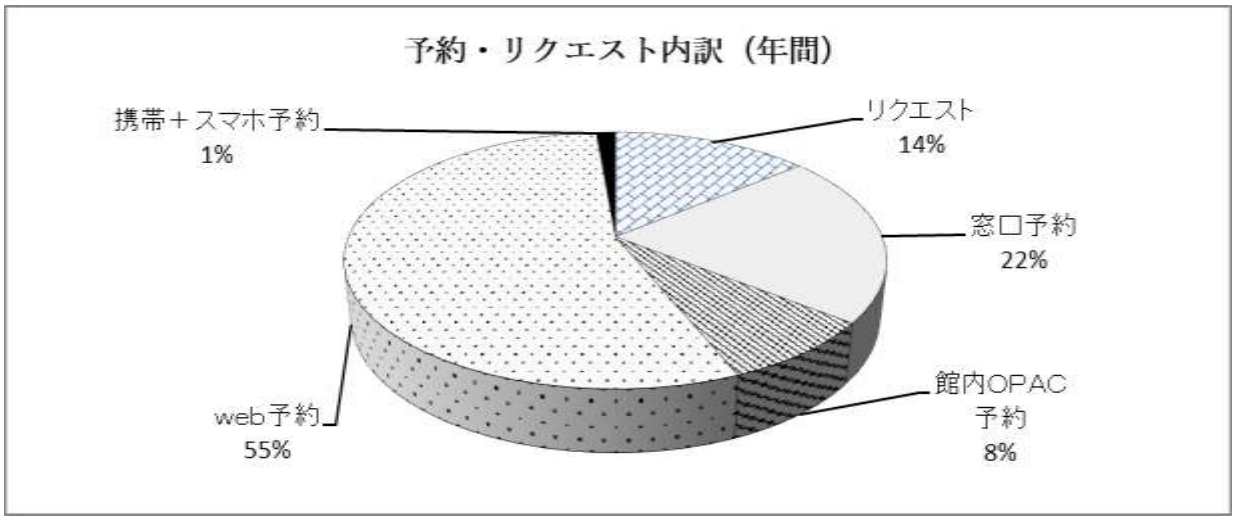
※３月５日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため入館制限、試聴中止。

（3） 予約･リクエスト冊数

（冊）

月	リクエスト		予　約							合計
			窓口		館内OPAC	web	携帯	スマホ	小計	
	本館	自動車文庫	本館	自動車文庫						
4月	403	2	512	20	286	1,577	15	13	2,423	2,828
5月	347	0	442	11	225	1,424	19	22	2,143	2,490
6月	442	0	607	8	383	1,697	12	19	2,726	3,168
7月	409	2	486	10	354	1,720	12	30	2,612	3,023
8月	450	0	498	0	233	1,422	15	16	2,184	2,634
9月	354	0	522	39	224	1,460	8	14	2,267	2,621
10月	400	0	465	24	219	1,517	8	13	2,246	2,646
11月	420	0	453	17	273	1,493	7	19	2,262	2,682
12月	445	0	456	29	212	1,389	4	12	2,102	2,547
1月	380	13	461	25	199	1,519	8	17	2,229	2,622
2月	420	0	411	0	313	1,435	9	21	2,189	2,609
3月	577	9	2,336	7	39	3,239	10	169	5,800	6,386
合計	5,047	26	7,649	190	2,960	19,892	127	365	31,183	36,256
	5,073		7,839							
前年度	4,755		6,271		3,573	18,450	169	268	28,731	33,486
前年比	107%		125%		83%	108%	75%	136%	109%	108%

※資料が申し込まれた時点で貸出中・発注中のものを「予約」未手配のものを「リクエスト」として受付。
※３月５日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため入館制限（予約図書のみ貸出）。



(4) レファレンス件数

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
138	150	156	181	212	139	111	140	124	150	116	18	1,635

(5) 複写サービス

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
コピー	件数	29	38	52	54	49	30	31	35	37	45	29	5	434
	枚数	121	211	214	185	121	154	71	106	109	188	79	62	1,621
国会ﾃﾞｼﾞﾀﾙ	閲覧件数	1	1	0	1	2	0	1	0	0	0	1	0	7
	印刷枚数	3	0	3	28	13	0	1	0	0	0	0	0	48

国立国会図書館等への複写依頼件数　2件　14枚

(6) 利用支援サービス(障がい者等サービス)

① 音訳図書借入状況

利用者数 1人

地域	館数	タイトル数		
		デイジー	テープ	点字
北海道	3	3	0	0
東北	3	2	1	1
関東	9	18	3	0
中部	5	4	1	0
近畿	6	12	0	0
中国	2	4	1	0
四国	1	0	1	0
九州	3	1	1	0
合計	32	45	8	1

② 対面朗読サービス実施状況

(協力：朗読ほほえみ)

原則1回2時間　利用者数　3人

月	回数
４月	2
５月	4
６月	3
７月	4
８月	4
９月	3
10月	2
11月	3
12月	4
１月	2
２月	3
３月	1
合計	35

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月4日以降中止。

③ 郵送貸出実施状況

利用者数　1人

貸出冊数　37冊

郵送回数　12回

7. サービス指標(奉仕状況)

	指標項目		単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1	貸出冊数		冊	455,611	442,822	434,869	420,105	401,872
2	貸出者数		人	118,476	116,792	117,754	115,644	112,308
3	登録率	登録者数／人口×100	%	54.1	52.2	51.2	50.0	52.6
4	市民１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／人口	冊	8.1	8.0	7.9	7.7	7.5
5	登録者１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／登録者数	冊	15.0	15.3	15.5	15.5	14.3
6	実利用者１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／実利用者数	冊	48.9	49.9	52.3	51.8	50.1
7	蔵書回転率	貸出冊数／蔵書冊数	回	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0
8	市民１人当たりの資料費	資料費／人口	円	174.7	175.1	177.1	184.7	172.2
9	市民１人当たりの年間購入冊数	年間購入冊数／人口	冊	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
10	市民１人当たりの蔵書数	蔵書冊数／人口	冊	3.8	3.9	3.9	3.7	3.8
11	購入図書の平均単価	図書費／年間購入冊数	円	1,387	1,326	1,357	1,575	1,383
12	職員１人当たりの奉仕人口	人口／職員数	人	8,529	8,421	8,325	8,219	8,933
13	職員１人当たりの貸出冊数	貸出冊数／職員数	冊	69,032	67,094	65,889	63,652	66,979
14	市民１人当たりのサービス効果	購入図書平均単価×貸出冊数／人口	円	11,227	10,562	10,740	12,197	10,370
15	市民１世帯当たりのサービス効果	購入図書平均単価×貸出冊数／世帯数	円	26,321	24,326	24,403	27,397	22,989

（令和2年3月末現在）

人口	53,600	人
世帯数	24,179	世帯
貸出冊数	401,872	冊
登録者数	28,195	人
実利用者数（年度内利用者）	8,018	人
年間来館者数（延べ人数）	168,907	人
蔵書冊数	204,424	冊
図書館予算額	35,615,000	円
資料費（図書・雑誌・視聴覚資料費）	9,232,000	円
資料費のうち、図書費	8,104,000	円
年間購入冊数（地域家庭文庫図書含む）	5,859	冊
年間受入冊数	6,297	冊
職員数（正規職員・再任用職員）	6.0	人

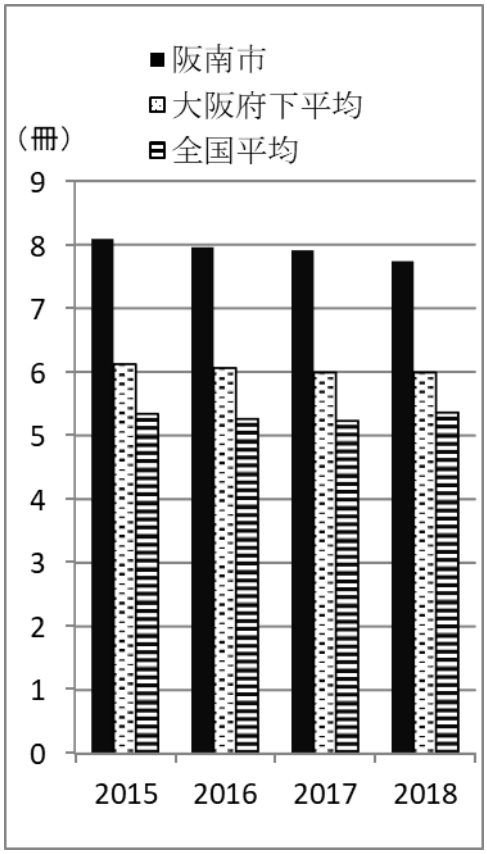
サービス実績比較

『日本の図書館2019』『図書館年鑑2019』より
※数値は2018年度実績

●市民１人当たりの貸出冊数　（冊）

	2015	2016	2017	2018	2019
阪南市	8.09	7.96	7.91	7.74	7.50
大阪府下平均	6.12	6.06	5.99	5.99	
全国平均	5.34	5.26	5.23	5.36	

●市民1人当たりの貸出冊数



≪館外個人貸出冊数≫
人口5万以上6万未満の市区

	自治体名	貸出数
1	千代田区	888
2	野洲市	640
3	高島市	609
4	福生市	596
5	下松市	570
6	石狩市	557
7	みどり市	489
8	北広島市	488
9	長久手市	476
10	那珂市	470
11	阪南市	414
12	岩出市	408
13	湖南市	385
14	大阪狭山市	384
15	古賀市	380
16	小郡市	371
17	南砺市	362
18	朝倉市	357
19	瑞穂市	351
20	四条畷市	350
平均（79市区）		290

千点

≪予約件数≫
人口5万以上6万未満の市区

	自治体名	予約件数
1	千代田区	215,764
2	石狩市	71,421
3	北広島市	62,038
4	高島市	51,323
5	佐渡市	50,668
6	大阪狭山市	47,480
7	野洲市	47,211
8	福生市	42,314
9	山武市	35,189
10	阪南市	33,824
11	下松市	28,481
12	諏訪市	25,823
13	三次市	25,067
14	四条畷市	23,429
15	羽村市	23,248
16	茅野市	22,948
17	日南市	21,101
18	向日市	20,504
19	幸手市	19,504
20	京丹後市	17,865
平均（79市区）		17,923

≪蔵書冊数≫
人口5万以上6万未満の市区

阪南市	202千冊
79市区平均	238千冊

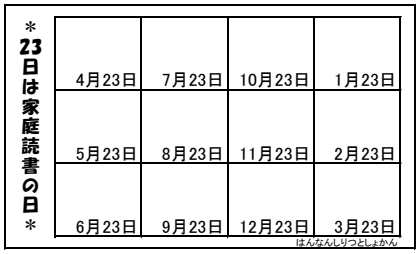
≪資料費決算額≫
人口5万以上6万未満の市区

阪南市	958万円
79市区平均	1473万円

8. 行事・催し等

(1) 「家庭読書の日」(毎月23日):阪南市子ども読書活動推進計画において制定(H24～)

・23日に本を借りたり読んだりした人に、スタンプを押す。スタンプ12個でプレゼントを渡す。



プレゼント配布数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29	20	9	12	16	9	15	19	17	17	17	6	186

(2) 子どもの日フェスティバル（サラダホールの全館イベント）

日付：5月5日（日）
場所：おはなしの部屋
①南海奇術クラブによるマジック（出演：3人）
時間：11：00～11：35
参加人数： 子ども16人、大人18人 合計34人
②読みメンメンバーによる絵本の読み聞かせ（出演：3人）
時間：14：00～14：30
参加人数：子ども8人、大人8人 合計16人
※家庭読書の日カードにボーナススタンプをプレゼント

(3) 身近な歴史を探る！郷土史講座「石が語る阪南市の歴史」
～阪南ブランド「和泉砂岩」と石工～

日時：6月24日（月）13：30～15：00
場所：サラダホール２階 視聴覚室
講師：阪南市生涯学習部 生涯学習推進室職員
参加人数：16人

(4) 選書のための新刊児童書展示会
日時：6月25日（火）10：30～16：30
場所：サラダホール２階 視聴覚室
対象：市民、地域家庭文庫及び幼稚園・保育所・認定こども園・学校図書館関係者
参加人数：15人

(5) 「えほんのひろば」事業（大阪府新子育て支援交付金事業）

≪①ボランティア養成講座・②えほんのひろば≫
日時：10月21日(月)
① 10：30～11：30 ボランティア養成講座
② 13：30～15：30 えほんのひろば
場所：サラダホール２階 練習室Ｂ

講師：加藤　啓子氏（絵本あれこれ研究家）
対象：①　ボランティアに興味のある方
　　②　阪南市知的障がい者(児)連絡会　関係者
参加人数：①12人　②　16人

≪教育機関での実践≫

下荘小学校	11月 6日（水）～8日（金）	13クラス（うち5クラス講師：加藤啓子氏）
朝日幼稚園	11月14日（木）	4・5歳児（講師：加藤啓子氏）
朝日小学校	11月14日（木）～23日（金）	12クラス（うち5クラスと教師向け講師：加藤啓子氏）
尾崎幼稚園	12月 2日（月）	3クラスと保護者　（講師：加藤啓子氏）
上荘小学校	1月20日（月）～24日（金）	13クラス（うち5クラス講師：加藤啓子氏）
はあとり幼稚園	1月31日（金）	3クラス（講師：加藤啓子氏）1年生
飯ノ峯中学校	3月17日（火）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※各校2名～3名程度のボランティアの参加あり

≪「わくわく教室」（放課後子ども教室）での実践≫

下荘小学校体育館	9月21日（土）	児童18名　スタッフ4名　ボランティア1名
東鳥取小学校体育館	10月 5日（土）	児童 9名　スタッフ3名　ボランティア1名
桃の木台小学校体育館	10月12日（土）	台風のため中止
西鳥取小学校体育館	11月 9日（土）	児童20名　スタッフ6名　ボランティア3名

(6)　体験！1日図書館員
日時：7月25日（木）・26日（金）8：45～12：00
対象：小学4年～6年
参加人数：12人

(7)　団体向け本（児童書）のリサイクル
日時：8月22日（木）10：00～12：00　14：00～16：00
場所：サラダホール２階　視聴覚室
12団体　390冊譲渡
対象：阪南市内学校・幼稚園・保育所等

(8)　夏休み工作教室「バード・カービングのバッジづくり」
日時：8月23日（金）13：30～15：30
場所：サラダホール２階　視聴覚室
講師：有田　八郎氏（日本野鳥の会）
対象：市内在住の小学生
参加人数：25人

(9)　認知症サポーター養成講座
日時：① 9月23日（祝・月）10：30～11：30
　　② 9月27日（金）13：30～14：30
場所：サラダホール２階　視聴覚室
参加人数：①13人 ②11人

(10) 英語多読入門講座

日時：9月23日（月・祝）
場所：市役所別棟第2会議室
講師：西澤　一氏（国立豊田高専教授）
対象：中学生以上
参加人数：63人

(11) 「図書館誕生日企画」おはなし会スペシャル

日付：11月3日（日・祝）
①南海奇術クラブによるマジック（出演：2人）
時間：11：00～11：35
場所：おはなしの部屋
参加人数：子ども5人、大人4人　合計9人

②読みメンメンバーによる絵本の読み聞かせ（出演：3人）
時間：14：00～14：30
場所：おはなしの部屋
参加人数：　子ども11人、大人6人　合計17人
③書庫開放デー

時間：14:30～16:30
場所：3階書庫
参加人数：83人
内容：関係者以外立ち入り禁止の書庫を特別開放
※家庭読書の日カードにボーナススタンプをプレゼント

(12) 開館30周年記念イベント 人形劇「11ぴきのねことへんなねこ」

出演：人形劇団クラルテ
日時：11月4日（月・祝）14：00～15：30
場所：サラダホール大ホール
参加人数：760人

(13) 開館30周年記念イベント「朗読から学ぶ絵本の魅力」

講師：どい てるみ氏
日時：11月15日（金）19：00～20：30
場所：サラダホール小ホール
参加人数：41人

(14) 開館30周年記念イベント「長谷川義史えほん日和」
日付：11月23日（土）
①ワークショップ「みんなで大きな絵を描こう」
時間：11：00～12：15
場所：サラダホール小ホール
参加人数：子ども28人

②絵本ライブ「絵本で子どもたちに伝えたいこと」
時間：13：30～15：00
場所：サラダホール大ホール
参加人数：475人
③サイン会
時間：15：05～16：00
場所：サラダホール小ホール
参加人数：100人

(15) 図書館ミニサロン「折り紙」
市民ボランティアによる講座。月一度火曜日に開催、申し込み不要。
時間：10：00～11：30
場所：児童コーナー丸テーブル
① 12月10日 「祝い鶴」「ぽち袋」 3名
② 1月21日 「バスケット」「熱帯魚」 2名
③ 2月11日 「おひなさま」「おだいりさま」 3名
④ 3月17日 新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止

(16) こどもの本の福袋貸出
日時：1月5日（日）～7日（火）
内容：赤ちゃん向けから小学校高学年向けまで、
3冊ずつ中身を見えないように包んだセットを貸出。

(17) 大人の本の福袋貸出
日時：1月5日（日）～7日（火）
内容：職員のおすすめコメントをつけて、
2冊ずつ中身が見える袋に入れてセット貸出。

(18) 開館３０周年記念 講演＆ワークショップ
「あしたの図書館～図書館からはじまる、わたしのまちづくり」
日時：①12月8日（日）②１月25日（土）13：30～15：30
会場：阪南市防災コミュニティセンター１階研修室
講師：岡本 真氏
（アカデミック・リソースガイド株式会社（ARG）代表）
参加人数：①65人 ②48人

＊総務省地域情報化アドバイザー派遣制度により実施。
なお、講演に先立ち10月23日（水）には同講師による職員ワークショップを実施。（15人参加）

(19) 展示「本となかよし」 児童書コーナーで展示
校・園内での取り組みの様子を模造紙上に表現。
① 6月 まい幼稚園
②11月 朝日幼稚園
③12月 はあとり幼稚園
④ 3月 尾崎幼稚園

(20) 後援事業

①子ども向け　紙芝居まつりだ　よっといで

主催：紙芝居サークル『花菜』　場所：サラダホール1階　つながりスペース

日時：8月23日（金）10：30～11：30

②大人向け　紙芝居まつりだ　よっといで

主催：紙芝居サークル『花菜』　場所：サラダホール2階　視聴覚室

日時：10月17日（木）14：00～16：00

③連続紙芝居講座

主催：はんなん紙芝居　場所：サラダホール2階　視聴覚室

日時：7月28日、8月25日、9月15日、10月20日、11月17日　10：30～12：00

(21) おはなし会

日時：毎週土曜日14:00～14:30　対象：３歳以上

協力：図書館フレンズ「おはなしでてこい」

担当者：原則第１・２週「おはなしでてこい」　第３・４週　司書職員

開催日	子ども	大人	内容(絵本=『』, おはなし=「」)
4月6日	1	1	『さばくのくいしんぼ』「つばめとすずめ」『なにのこどもかな』ほか
4月13日	4	2	『三びきのやぎのがらがらどん』『おいしいおと』『ようちえんいやや』ほか
4月20日	3	4	『タンタンのハンカチ』『旅する蝶』『ティッチ』ほか
4月27日	2	1	『まるまる』「おだんごばなし」『くわずにょうぼう』ほか
5月4日	2	1	『これはのみのぴこ』「ちいちゃいちいちゃい」『つくし』ほか
5月11日	2	3	『アリからみると』『そらまめくんとめだかのこ』『こんにちわに』ほか
5月18日	4	0	「にんじんとだいこんとごぼう」『やさいのおなか』『おしり』ほか
5月25日	13	7	『あめのひのおはなし』『あまやどり』『ぞうくんのあめふりさんぽ』ほか
6月1日	4	6	『おうちがいっけんありました』『いろいろおせわになりました』ほか
6月8日	1	2	『どこがながいかわかる』『はっぱのおうち』『そらまめくんのいちにち』ほか
6月15日	4	2	『がたんがたんごとんごとん』『ちいさなくも』「ひなどりとねこ」ほか
6月22日	3	1	『なつはうみ』『ようこそうみへ』『ぷかぷか』ほか
6月29日	5	1	「くらいくらい」『あのくもなあに』『くもりのちはれせんたくかあちゃん』ほか
7月6日	1	0	『みち』『ちいさなうみのかくれんぼ』「さるのきも」ほか
7月13日	6	8	『ぞうくんのさんぽ』『じゃあじゃあびりびり』『うしろにいるのだあれ』ほか
7月20日	4	4	『どうぶつしんちょうそくてい』『おやおやおやさい』『だーれ？』ほか
7月27日	6	2	『ありとすいか』『わにわにのおでかけ』『こんとあき』ほか
8月3日	4	2	「くらーいくらいおはなし」『のってのって』『たべもの』ほか
8月10日	6	5	『ぼくあぶらぜみ』『にゅうどうぐも』『はらぺこあおむし』ほか
8月17日	8	9	『じっちょりんのなつにいちにち』『このはなだれの？』『ぷかぷか』ほか
8月24日	8	8	『ぽつぽつぽつ』「ちいさなおうち」『ぞうきばやしのすもうたいかい』ほか
8月31日	10	4	『おめんです』『どろんこハリー』『バルボンさんのおでかけ』ほか
9月7日	2	3	『どんどんばしわたれ』『とっとことっとこ』『どこへいったのお月さま』ほか
9月14日	3	2	『リンゴがコロコロコロリンコ』『うしろのいるのだあれ』『14ひきのあきまつり』ほか
9月21日	4	3	『きょだいなきょだいな』『かちかちやま』『ひがんばな』ほか
9月28日	0	8	『ふしぎなナイフ』『さつまのおいも』『もけらもけら』ほか

開催日	子ども	大人	内容（絵本＝『』, おはなし＝「」）
10月5日	4	3	『14ひきのやまいも』『きのこ』『だんまりこおろぎ』ほか
10月12日			気象警報発令のため中止
10月19日	7	4	『どうぞのいす』『やさいのおなか』『ハロウィンってなあに』ほか
10月26日	6	3	『3びきのくま』『くものかたち』『いいからいいから⑤』ほか
11月2日	8	6	『なにのこどもかな』『ざぼんじいさんのかきのき』ほか
11月9日	2	1	『14ひきのこもりうた』『りんごくんがね…』『リンゴがコロコロコロリンコ』ほか
11月16日	4	2	「風の神と子ども」『どんぐりずもう』『いろいろはっぱ』ほか
11月23日			30周年記念事業のため中止
11月30日	9	3	『でんしゃにのって』『とんことり』『まどからおくりもの』ほか
12月7日	5	2	『しずかなおはなし』『はろるどのクリスマス』『てぶくろ』ほか
12月14日	3	4	『ぼくなにをたべてたかわかる？』「とりのみじい」『あーいいきもち』ほか
12月21日	1	1	『トトトのトナカイさん』『おしりませんでした』ほか
	6	2	『トトトのトナカイさん』『おしりませんでした』『ガシガシねずみくん』ほか
12月28日	2	1	『いろいろおせわになりました』『ハンカチやさんのチーフさん』ほか
	0	0	『いろいろおせわになりました』『ハンカチやさんのチーフさん』ほか
1月11日	2	1	『おもち』『へんてこへんてこ』『とうさんまいご』ほか
1月18日	5	3	『やさいのおなか』「だいこんさんとにんじんさんとごぼうさん」ほか
	1	1	『ちょろちょろかぞくののばします』『ぶーぶー』ほか
1月25日	6	3	「せかいでいちばんきれいな声」『ぽとんぽとんはなんのおと』ほか
	6	5	「せかいでいちばんきれいな声」『ぽとんぽとんはなんのおと』ほか
2月1日	2	1	『やきいもするぞ』『きみはライオン』『ちいさなヒッポ』ほか
2月8日	6	5	『もりのてぶくろ』『パンダかぞえたいそう』『おおかみのペコペコ』ほか
2月15日	5	4	『カニツンツン』「だいこんさんとにんじんさんとごぼうさん」ほか
2月22日 以降			新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
合計48回実施　延べ参加人数344人（子ども:200人　大人:144人）			

※12月21日・28日・1月18日・25日は実施時間変更（午前）の試行。

・読みメンおはなし会　（8. 行事・催し等　（２）（11）参照）

5月5日	8	8	『だるまちゃんとかみなりちゃん』『すーべりだい』『わたしの森に』『へろへろおじさん』『ひまわり』ほか
11月3日	11	6	『パンダ銭湯』『ワニのへやのおおそうじ』『ワニワニのおふろ』『きょうのおやつはなんだろな？』『くいしんぼうのあおむしくん』ほか
合計2回実施　延べ参加人数33人（子ども:19人　大人:14人）			

・特別企画　えほんのじかん　小中学校２年目教員社会体験研修（12名）

8月9日	10	4	『きんぎょがにげた』『りんごかもしれない』『ロージーのおさんぽ』『これはのみのぴこ』『にゅーっするするする』『はたらきもののあひるどん』ほか
8月20日	15	8	『せんたくかあちゃん』『どうながのプレッツェル』『ねえどれがいい』『おにぎり』
8月22日	8	3	『ウラパンオコサ』『すてきな三人ぐみ』『てぶくろ』『11ぴきのねこ』『ぼちぼちいこか』『たまごにいちゃん』ほか
合計3回実施　延べ参加人数48人（子ども:33人　大人:15人）			

(22) はじまりはじまり♪紙芝居

サークルによる紙芝居上演

日時：第1日曜日　14:00～14:30　　協力：紙芝居サークル『花菜』

第3・第4・第5日曜日　14:00～14:30　　協力：はんなん紙芝居

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人
第1週	5	2	－	－	5	2	14	14	5	5	6	8
第2週	6	4	7	6	－	－	－	－	－	－	－	－
第3週	8	5	6	4	3	3	9	2	4	4	5	4
第4週	6	4	10	5	10	5	10	5	4	3	6	4
第5週					9	3					1	1
月小計	25	15	23	15	27	13	33	21	13	12	18	17
月合計	40		38		40		54		25		35	

	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人	子ども	大人
第1週	2	5	－	－	13	9	5	6	－	－	中止	
第2週	－	－	4	2	－	－	－	－	9	4	中止	
第3週	4	4	4	3	4	9	7	10	7	2	中止	
第4週	5	6	3	5	7	3	6	3	－	－	中止	
月小計	11	15	11	10	24	21	18	19	16	6	0	0
月合計	26		21		45		37		22		0	

子ども計　219人
大人計　164人

合計　383人

※3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(23) 特集コーナー

《毎月のテーマ》

月	一般	児童
4	皇室	旅する主人公
5	平成の文学第一弾　芥川賞・直木賞	空を自由にとびたいな
6	教科書展示会	雨・梅雨
7	ＳＤＧｓ	夏休みに読みたい本
8	戦争	
9	認知症の方にもやさしい地域づくり 協力：地域包括支援センター	きょうりゅう大集合！
10	すべての人に健康を 協力：健康増進課	木
11	平成の文学第二弾　平成のベストセラー	イベント特集11ぴきのねこ・長谷川義史
12	走る	クリスマス
1	本で始める　はじめの一歩	ねずみ
2	平成の文学第三弾　本屋大賞	スイーツだいすき
3	三月、さくら…春が来る！	はる春はる

《追悼》

2/25～5/5	ドナルド・キーン
3/16～5/12	上野　紀子
3/2～6/28	吉沢　久子
6/29～7/22	田辺　聖子
8/17～8/29	瀧本　哲文
9/5～12/28	池内　紀
	佐藤　雅美
9/5～9/12	長谷川　慶太郎
10/14～12/28	和田　誠
11/4～12/28	眉村　卓
12/5～	中村　哲
2/14～3/3	野村　克也
2/19～3/3	古井　由吉

※3月4日以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書展示は中止

《ミニ特集》

18年10/30～7/15	ジーブス・シリーズ
1/21～2/7	里親啓発

《受賞》

4/29～12/28	本屋大賞	瀬尾　まい子
7/18～11/3	芥川賞・直木賞	今村　夏子・大島　真寿美

9. ブックスタート事業

平成14年度に赤ちゃんの言葉と心を育む子育て支援事業として開始。阪南市立保健センターにおいて毎月行っている「４カ月児健康診査」時に絵本1冊と図書館利用案内などが入った「ブックスタートパック」を図書館司書・市民ボランティア（図書館フレンズ・ブックスタート部会）４～５人が説明をそえながら手渡ししている。未受診の親子には後日、保健師から手渡しする。

フォローアップとして、乳幼児とその保護者向けに、毎月「おひざにだっこのおはなしかい」を図書館で開催。平成22年度から年３回、保健センターから保健師の派遣を受けている。

（1）ブックスタートパック配布数

≪今年度配布数≫

月	配布数
４月	18
５月	24
６月	20
７月	20
８月	25
９月	15
10月	19
11月	16
12月	21
１月	22
２月	27
３月	
保健師から	3
合計	230
配布率	98%

≪年度推移≫

年度	配布数	年度	配布数
平成14年度	274	平成23年度	396
平成15年度	490	平成24年度	361
平成16年度	497	平成25年度	370
平成17年度	428	平成26年度	373
平成18年度	431	平成27年度	347
平成19年度	432	平成28年度	307
平成20年度	445	平成29年度	294
平成21年度	450	平成30年度	292
平成22年度	414	平成31年度	230
		総配布数	6,831

3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
※ﾌﾞｯｸｽﾀｰﾄ実施時の記録に、保健師が訪問して渡した数をプラス

≪平成31年度配布絵本≫

『じゃあじゃあびりびり』　　第2子以降に配布（①～⑥の6種類から1冊選択）
まつい　のりこ

①

②

③

④

⑤

⑥

(2) 「おひざにだっこのおはなしかい」
親子参加組数 （1回20分、22回開催）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年	前年比
1回目	2	5	4	4	3	7	4	9	6	6	4	中止	54	4.5	6.2	73%
2回目	3	8	3	4	3	3	3	2	2	3	0	中止	34	2.8	4.8	58%
合計	5	13	7	8	6	10	7	11	8	9	4	中止	88	3.7	5.5	67%
初参加	0	7	3	3	4	7	4	7	2	3	1	中止	41	3.4	2.9	117%

※3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

月日	♪：わらべうたあそび　Ｅ：えほん
4月8日	♪めんめんすーすー　Ｅもけらもけら　他
5月13日	♪ちっちゃいまめころころ　Ｅくだもの　他
6月10日	♪こりゃどこのじぞうさん　Ｅぼうしをとってちょうだいな 他
7月8日	♪おおやまこやま　Ｅかにこちゃん　他
8月5日	♪ここはてっくび　Ｅこちょこちょ　他
9月9日	♪ぞうきんぬったら　Ｅおっぱいいっぱいのんだこは　他
10月7日	♪オデコサンヲマイテ　Ｅばいばい　他
11月11日	♪ラッコのあかちゃん　Ｅどのはないちばんすきなはな　他
12月9日	♪うまはとしとし　Ｅおふろ　他
1月13日	♪ねずみねずみ　Ｅはりねずみかあさん　他
2月10日	♪とのさまおちゃくざ　Ｅくつくつあるけ　他
3月9日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

※5月、10月、2月は保健センターより保健師が来館し、育児相談等を行った。

10. 阪南市子ども読書活動推進計画

平成31年3月に制定された「第三次阪南市子ども読書活動推進計画」に基づき、6月に会議を開催。(3月の会議は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止。)家庭読書普及の取組を行うこと、また個々の立場で子どもの読書活動を推進していくことを確認するとともに、個々の取組状況を報告し、情報交換も行った。

平成31年度阪南市子ども読書活動推進会議委員

市民公募	頭師　康一郎	小学校代表	下岡　加奈子
市民公募	後藤田　郁子	幼稚園代表	山本　千恵
はんなん子育てネットワーク代表	大塚　尚子	保育所代表	金子　佳代
子どもＮＰＯはらっぱ代表	東堂　美幸	子育て総合支援センター代表	隅田　恭子
阪南市社会福祉協議会代表	佐藤　萌香	こども未来部こども家庭課代表	川原　拓真
阪南市子ども文庫連絡会代表	森本　典子	健康部健康増進課代表	薮内　かおり
阪南市みんなの図書館を考える会代表	谷本　美由貴	生涯学習部学校教育課代表	濱野　直樹
泉鳥取高等学校代表	福井　貴子	生涯学習部生涯学習推進室代表	秋山　秀子
中学校代表	下林　奈央	生涯学習部図書館代表	加藤　靖子

11. 市民協働への取組み

(1)　図書館フレンズ(ボランティア)

生涯学習の一環として、市民が自由意志に基づき、無償で個人の技能・能力を提供している。
図書館は、業務のうち市民参加が可能なものについて、援助を受けている。
現在9部会で活動している。
(平成31年度登録者　92人)

① 制度へのあゆみと活動展開

平成15年4月　図書館サポーター制度導入決定(試行)
平成15年6月　募集・活動開始(配架・修理装備・館内装飾・リサイクル)
平成16年4月　以後毎年更新・新規募集(ボランティア保険予算化)
平成17年6月　活動に「書庫入れ作業」を追加
平成19年7月　名称を「図書館サポーター」から「図書館フレンズ」に変更
平成20年4月　活動に「広報」を追加。「図書館ボランティア便り・絆」の発行開始
本の修理・装備の作業に「本の清拭」を追加
平成26年4月　活動に「生け花緑化整備」を追加
平成28年7月　図書館ボランティアの組織化により、全体の総称を「図書館フレンズ」とした。
また、「ブックスタート」「おはなしでてこい」「はじまりはじまり♪紙芝居」も部会として加わり、図書館フレンズは10部会として活動することになった。
平成29年6月　図書館主催の「本のリサイクル」が終了。
平成30年4月　リサイクル部会は、修理清拭・整備部会と統合し、図書整備部会となる。

② 活動時間

配架部会	開館日の9:00～10:00(開館前) 資料整理日の10:00～12:00、13:00～15:00
書庫入れ部会	火曜日10:00～12:00　金曜日11:00～12:30
図書整備部会	月曜日10:00～12:00、13:00～15:00 金曜日10:00～12:00、13:00～15:00
(リサイクル印押し)	月1回・図書館の指定した木曜日10:00～12:00
館内装飾部会	月1回程度随時　児童コーナー壁面装飾・窓飾り等
広報部会	年3回 「図書館ボランティア便り・絆」の発行 図書館フレンズを募集するためのポスター・しおり等を作成 ボランティアフェスティバルのパネル作成・展示
生け花緑化整備部会	週2回程度随時　生け花、館内の観葉植物の世話等
ブックスタート部会	月1回(保健センターで、4カ月児健診の親子にブックスタートパックを説明とともに手渡す。) 年1回(チラシのセット組み作業)
おはなしでてこい部会	毎週土曜日開催しているおはなし会のうち、月２回を担当。絵本やおはなし、紙芝居、手遊びなどで構成。
はじまりはじまり♪紙芝居部会	紙芝居上演を中心に、手遊び、クイズ、絵本などで構成。 毎月第1日曜日(2時～2時半)担当:紙芝居サークル花菜 第3・第4・第5日曜日(2時～2時半)担当:はんなん紙芝居

③ 活動状況

参加人数　　(延べ人数)

部会名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
配架	133	118	125	119	106	110	104	115	107	105	87	12	1,241
書庫入れ	44	30	35	32	32	25	30	22	21	22	11	3	307
図書整備	50	37	51	51	45	35	36	39	39	40	33	6	462
リサイクル印押し	3	3	5	6	5	8	4	4	4	3	7	中止	52
館内装飾	2	3	0	3	3	0	5	4	3	4	3	2	32
広報	5	5	20	0	0	6	23	0	0	5	15	4	83
生け花緑化整備	16	23	10	2	1	2	3	6	3	19	6	0	91
ブックスタート	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	中止	43
おはなしでてこい	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	3	中止	22
はじまりはじまり♪紙芝居	13	10	16	11	9	10	9	10	9	11	7	中止	115
合計	272	235	268	230	207	202	219	205	192	215	176	27	2,448

※3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

※年間処理冊数

修理:2,599冊　清拭:2,377冊　装備:573冊　　合計5,549冊

参加人数推移

年度	登録者数	参加人数（延べ）										合計
		配架	書庫入れ	図書装備	ﾘｻｲｸﾙ	館内装飾	広報	生け花等	ﾌﾞｯｸｽﾀｰﾄ	おはなし	紙芝居	
15年度	20	80		46	21	8						155
16年度	28	532		98	37	25						692
17年度	33	386	99	119	25	23						652
18年度	36	591	141	180	30	58						1,000
19年度	48	751	240	266	38	74						1,369
20年度	61	704	265	361	34	164	12					1,540
21年度	75	1,342	385	449	28	144	96					2,444
22年度	75	1,481	494	338	30	125	73					2,541
23年度	75	1,358	469	396	35	140	57					2,455
24年度	83	1,438	426	404	33	108	54					2,463
25年度	84	1,587	479	434	26	131	70					2,727
26年度	80	1,431	405	428	32	151	67	190				2,704
27年度	80	1,397	430	532	40	160	48	197				2,804
28年度	92	1,557	343	522	27	128	69	199	48	24	61	2,978
29年度	96	1,588	326	471	35	71	65	196	57	24	63	2,896
30年度	91	1,427	360	469	49	60	49	61	60	24	93	2,652
31年度	92	1,241	307	462	52	32	83	91	43	22	115	2,448

(2) リサイクブック“つながり”

図書館での利活用を終えて除籍した本を市民に無償譲渡する事業「本のリサイクル」は平成10年度に図書館主催で始まり、年に1回の開催が平成20年度には3回になった。更に回数増加を求める市民の声に応えるため、平成28年度、本市市民協働事業として募集を行い、「阪南市みんなの図書館を考える会」が立候補。審査の結果選定され成案化された。

平成29年4月、「阪南市みんなの図書館を考える会」に「図書館フレンズ」の有志が加わり「本のリサイクル運営委員会」が発足、同年9月に「リサイクルブック“つながり”」が誕生した。以後毎週土曜日、図書館の除籍本及び市民から寄せられた寄贈本を安価で販売している。

≪活動実績≫

活動場所	開催回数	活動人数（延べ）	来場者数	販売冊数	売上金額
“つながり”スペース	53回	330人	3,697人	5,152冊	248,630円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は休店。

≪除籍本・寄贈本受入数≫

除籍本（図書館より）	寄贈本（図書館利用者より）	合計
4,275冊	3,616冊	7,891冊

廃棄本　1,750冊

≪社会還元実績≫

・阪南市立図書館雑誌スポンサーとして令和2年度年間購読料（7誌）を負担。
「日経ヘルス」「趣味の園芸やさいの時間」「Nicola」「CYCLE SPORTS」「PHP」「CREA Traveller」「月刊折り紙」

・書籍購入支援金として、公立幼稚園4園、保育所3所、小学校8校、・子育て支援センター・図書館へ１万円分の図書券の寄贈。（合計 17万円）

（3） マスターズCafe

平成30年9月から「認知症にやさしい図書館プロジェクト」のひとつとして、介護者家族の会の男性メンバーが主体となり、図書館、文化センター、認知症地域支援推進員（地域包括支援センター）、介護保険課などの協力でスタートした。認知症当事者、介護者、支援者で活動中。

開催日時:木曜日　13：30～15：00

場所:サラダホール内“つながり”スペース

≪活動実績≫

開催回数	売上金額	1回あたり
44回	274,600円	平均63杯

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、３月は休店。

（4） 手話カフェ

平成31年（令和元年）9月、阪南市聴覚障がい者協会、手話サークル「サラダ」、市民福祉課、地域包括支援センター職員、マスターズCafeの協力により、スタート。「手話を話す人も話さない人も会話を楽しむ場所」「手話を知ってもらう場所」として賑わっている。

開催日時:第2・4金曜日　13：30～15：00

場所:サラダホール内“つながり”スペース

≪活動実績≫

開催回数	売上金額	1回あたり
12回	57,100円	平均48杯

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、３月は休店。

≪リサイクルブック“つながり”≫

≪マスターズCafe≫

≪手話カフェ≫

認知症カフェ 図書館に憩う

住民ら集い「優しいまちに」

阪南で週1「開店」

来店した地域住民らと話し込む藤井さん（右から3人目）と坂口さん（同4人目、大阪府阪南市で）＝坂本二郎撮影

大阪府阪南市の認知症患者やその家族らが運営する「認知症カフェ」開店が話題だ。場所は市立図書館。昨秋から週に1回開いて飲み物や軽食を提供し、客らが会話を楽しむ。高齢化社会を背景に、図書館を拠点とした認知症支援や地域交流が注目されており、運営の輪は広がりつつある。

「最近どうや、家は」「お日様旅へ見舞いには行っとるけどなあ」――。昨秋から、市立図書館一階にある約80平方メートルの集会スペースに約40人の男女が集まり、コーヒーやお茶を片手に世間話に花を咲かせた。

認知症患者を含む高齢男性ら9人でつくる「マスターズカフェ」。毎週木曜の午後1時半～午後3時に開かれ、飲み物は税込み100円。代表を務める藤井勝雄さん(86)の妻みち乃さんが認知症になったのがオープンのきっかけだった。

亭子の独立後、夫婦で暮らしていた2015年頃から、みち乃さんに物忘れが多くなった。病院に連れて行くと認知症と告げられた。60年近くの夫婦生活では考えられない暴言、つじつまの合わない言動が増え、藤井さんは心身ともにボロボロになった。

認知症の家族会などに相談する中、少しずつ仲間や支援者が増えた。みち乃さんは落ち着きを取り戻したが、17年12月、84歳で亡くなった。振り返り方を学んで最後は手をつないで散歩をするのが日課となり、「別れはつらかった。でも仲間がいなければ、途方にくれていたはず」と振り返る。

「せっかくできた仲間同士でカフェをやりませんか」。18年4月、地元の認知症地域支援推進員を通じ、市立図書館から提案があった。

加藤靖子館長(58)は「私の母も認知症で、どこに相談したらいいか分からない人が周囲に大勢いる。そんな方々が集う場所になれば」と思った」と話す。レストランが撤退した空きスペースを無料で貸し、約100冊の認知症関連本をそろえたコーナーも設けた。

18年9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせ、カフェがオープン。妻が認知症の坂口典夫さん(79)も「男は定年退職すると、社会で居場所が見つけられないから」と参加した。

認知症のスタッフは仕事の日にちや時間を忘れたり、客に間違ったものを出したりもするが、役割を担うことで症状はずいぶん改善されたという。若年性認知症で勤め先を辞めた飯田正さん(61)も今秋からウェーターを務め、「にぎやかにしていると、物忘れもあまりしなくなった」と笑う。

「年内は続けよう」と始めたカフェはにぎわい、地域住民らも集うようになった。今年9月には、ろう者の女性らがウェートレスを務め、手話サークルの会員が通訳をする「手話カフェ」も同じ場所で始まった。

育児休業中の市職員昂中真奈さん(30)は「ここへ来れば誰も店員のお年寄りにかわいがってもらえる」と常連になった。ろう者の松岡登志子さん(62)は「図書館を中心にみんなが温厚な接する優しいまちになってほしい」と願った。

■認知症カフェ　1997年にオランダで始まったとされ、国も2012年から推進する。運営主体は自治体や社会福祉協議会などで、患者や家族、地域住民の回場所、情報交換の場となっている。18年度で全国に約7000か所あり、15年度の3倍超に上っている。

高齢者の居場所 役割増す

認知症患者の支援を巡り、高齢者が気軽に足を運べる図書館の役割は増している。

全国に公立図書館は約3300か所あり、政府は認知症に関する情報発信の場と位置付け、認知症カフェの開設も推進している。

独自の取り組みもある。京都市醍醐図書館は施設などに司書が出向き、昔の生活を描いた本を使って若い頃を思い出してもらい、症状の進行を防ぐ活動を続ける。広島市立中央図書館でも大学生が認知症関連本を患者や家族に紹介している。

2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると推計され、筑波大の石塚忠雄教授（図書館情報学）は「認知症患者は病院に行くのを嫌がり、発見が遅れるケースが多い。国や自治体を中心に、そうした人たちの橋渡し役を果たすような図書館づくりを急ぐべきだ」と指摘する。

本のリサイクルから認知症カフェまで

－市民協働への取り組み－

加藤靖子

阪南市立図書館には自慢できるものがある。毎週土曜日に開く「リサイクルブック“つながり”」と毎週木曜日午後に開く「マスターズCafe（認知症カフェ）」である。いずれも図書館職員だけではできないもので，市民の力の結集である。

阪南市は大阪府の一番南の市であり，和歌山市内へは電車で20分，大阪市内へは40分，海と山両方の自然に恵まれたベッドタウンである。人口は約５万6000人，面積は約36km²あるが，図書館は１館のみである。ただ，図書館の立地は特急も停車する最寄駅から徒歩３分の文化センターとの複合施設（サラダホール）であり，市役所の隣という好条件で，住民一人当たりの貸出冊数は7.7冊とよく利用されている。そんなちょっと田舎の図書館での市民協働の取り組みをご紹介する。

本市の図書館の蔵書冊数は約22万冊，いずこの図書館も同じ悩みがあると思うが，書庫も満杯で受入冊数分を除籍していかねばならない。1989年に開館した当館も2008年から除籍図書を無償で市民譲渡する「本のリサイクル」を年に３回開催しており，さらに回数増加を求める市民の声があったが，要望に応えられずにいた。そんな中で，2003年開始の図書館ボランティア制度が，導入から10数年を経て2018年度は91人のメンバーとなり，多くの市民が「図書館フレンズ」として，本の修理や開館前の配架，書庫の整理，館内装飾，「本のリサイクル」開催の手伝い等を共に担ってくださるようになっており，機は熟したのだった。

写真１．リサイクルブック“つながり”

阪南市は市民協働を施策展開しており，市民協働事業提案という制度があった。これは，市民公益活動団体の専門性および柔軟性などを活かした公益的な事業の提案を募集し，提案された事業を市民公益活動団体と市が協働で行うことで，地域課題の解決・改善に向けて取り組む制度である。事業提案は市民自由提案と市設定テーマの２部門がある。そこで2016年度に図書館から「本のリサイクル」を事業提案した。図書館からは除籍図書・雑誌の提供をし，それを受け取って販売してくれる団体を募集したのである。販売収益は団体の運営や公益のために用いることを条件とした。その結果，長年にわたり図書館づくりの活動をしていた「阪南市みんなの図書館を考える会」が事業の受け手として応募，審査の結果選定された。翌年４月，「阪南市みんなの図書館を考える会」に「図書館フレンズ」の有志が加わり「本のリサイクル運営委員会」が発足，複合施設内のレストラン跡スペースに壁面書架を設置する等の準備期間を経て，2017年９月に新たな形の「本のリサイクル」が「リサイクルブック“つながり”」として誕生した。開催日は毎週土曜日で，図書館の除籍本および市民から寄せられた寄贈本を30円からと安価で販売しており，その活動は複数のメディアに取り上げられた。活動は３年目に入り，市立図書館の雑誌スポンサー，公立幼稚園・保育所への図書カードの寄附，と収益をさまざまに還元してくれている。

もう一つの取り組みは「認知症にやさしい図書館」である。2017年10月に超高齢社会と図書館研究会から「認知症にやさしい図書館ガイドライン」[1]が発表され，日本各地の多くの図書館が認知症に関するさまざまな取り組みを行っている。阪南市の図書館としても，ガイドラインができたことをきっかけに，認知症関連図書コーナー新設や認知症サポーター養成講座開催をしたいと思い，2018年３月，社会福祉協議会に相談を持ちかけたことがスタートだった。社会福祉協議会から地域包括支援センターの認知症地域支援推進員に連絡がいき，早々に話し合いの場を持つ中で，認知症地域支援推進員から先の「リサイクルブック“つながり”」のスペースを用いて，認知症カフェも行いたい旨の申し出があった。思いもかけない申し出を受け，ここからは「認知症にやさしい図書館プロジェクト」として，図書館，社会福祉協議会，地域包括支援センターに加え，文化センター，生涯学習推進室，介護保険課，介護者家族の会，リサイクルブック“つながり”運営委員，回想法グループ等，公民交えてのプロジェクト会議を持つこととなった。プロジェクトは2018年４月から準備し，９月スタートというタイトなスケジュールではあったが，「知る」「学ぶ」「つながる」とい

写真2．認知症啓発コーナー

写真3．マスターズCafe

う三本柱をたて，認知症に関する図書やパンフ類の情報コーナー，認知症サポーター養成講座（こちらは市内あちこちですでに開催しているが，図書館主催でするのは初めてだった），認知症カフェの準備を進めた。認知症カフェは，図書館としても，認知症に関する本やパンフレット，チラシ類の提供だけではなく，認知症に関する相談の場を市民に紹介できることに大きなメリットがある，ということでプロジェクトは動き出した。

当時市内には，社会福祉協議会内と民間医療機関内の2か所の認知症カフェがあったが，利用者は女性がメインかつ固定化しており，介護者家族の会の男性介護者のグループ（認知症当事者も含む）が新たな活動として認知症カフェをやってみたい，ということだった。そこで，カフェの主体者として男性介護者による「マスターズCafe」が立ち上がる。マスターズCafeの代表者は妻の認知症介護の際に，相談できる場や悩みを共有できる場があればという思いがあり，図書館と同じ建物内という立地，リサイクル本が並ぶことでブックカフェのような雰囲気がある場所での認知症カフェに乗り気だった。

折しもbe Orange認知症まちづくり基金[2]にマスターズCafeが応募し，40万円の助成金を得たことで，ロゴ入りのエプロンやテーブルクロス，展示用書架等を購入できた。カフェに関しては，認知症カフェと銘打つと，一般の方は入りにくいということで，ワンドリンク100円どなたでもどうぞ，というコンセプトのカフェとした。カフェの運営・企画は認知症当事者を含む「男性介護者の会」が主体となって行っているが，この男性陣がウエイターを務め，厨房はボランティア女性陣（介護者家族の会メンバーやキャラバンメイト，回想法グループメンバー等）が支えている。ドリンクに加え，市内作業所（就労支援施設B）からはカフェ開催時に菓子やパンの出張販売に来てもらうこともしている。現在4か所の施設が週替わりで担当している。毎回のカフェには地域包括支援センターと介護保険課の職員が常駐し，図書館職員はカフェを閉めた後の振り返りミーティングに参加し，情報共有を行っている。

マスターズCafeは，2018年9月から1か月間試行という形で始まったが，3週目を経たところで，10月以降も継続して毎週開催と決まり，2019年9月で1周年となる。若年性認知症の方にとっても過ごしやすい場となり，図書館利用者，中でも最近図書館で増えている高齢者男性が一人で来店されることが多く見られる。男性が店内に立っていることで入りやすい雰囲気が作られているのかもしれない。リサイクルブックをその場で読むこともできるし，カフェメンバーによる音楽演奏が始まることもある。介護者家族の会が行っている介護相談の窓口の場ともなり，カフェのメンバーと専門職が協働で相談支援を行っている。図書館とマスターズCafeの事例は，厚生労働省のHP[3]でも取り上げてもらうことができた。

2019年9月からは，新たな取り組みとして，阪南市聴力障がい者協会と市内の手話サークル「サラダ」がマスターズCafeの協力を得て，月に2回の手話カフェをスタートした。図書館としては，手話関連図書の書架にチラシを置く等，宣伝に努めている。図書館は目的がなくとも訪れることができる場所，年齢職業に関わらず利用ができる場所である。そんな図書館がキーとなることで，マスターズCafeはお互いが協力しあい，お一人様から仲間づくりに発展する地域共生型のカフェへ進化を続けている。

注

1）超高齢社会と図書館研究会「認知症にやさしい図書館ガイドライン」
http://www.slis.tsukuba.ac.jp/~donkai.saori.fw/a-lib/guide01.pdf

2）be Orange認知症まちづくり基金
http://www.be-orange.jp/news/722/

3）厚生労働省HP　世界アルツハイマーデー及び月間（令和元（2019）年度）関係団体等における活動
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/alzheimerday2019.html

（かとう　やすこ：阪南市立図書館）

[NDC 10：016.2163
BSH：阪南市立図書館]

12. 見学 ・ 実習等

(1) 図書館見学

5 月	24 日	(金)	尾崎保育所5歳児（おはなし会・貸出）	20 人
6 月	11 日	(火)	桃の木台小学校3年生（見学）	60 人
6 月	13 日	(木)	西鳥取小学校3年生（見学）	29 人
6 月	14 日	(金)	尾崎小学校3年生（見学）	59 人
6 月	17 日	(月)	まい幼稚園4歳児（おはなし会・貸出）	31 人
6 月	20 日	(木)	はあとり幼稚園4歳児（おはなし会・貸出）	26 人
6 月	20 日	(木)	舞小学校3年生（見学）	34 人
6 月	21 日	(金)	朝日小学校3年生（見学）	23 人
6 月	24 日	(月)	上荘小学校3年生（見学）	50 人
6 月	24 日	(月)	東鳥取小学校3年生（見学）	99 人
6 月	28 日	(金)	下荘小学校3年生（見学）	44 人
12 月	17 日	(火)	下荘保育所5歳児（おはなし会・貸出）	11 人
1 月	31 日	(金)	石田保育所5歳児（おはなし会・貸出）	29 人
			年間見学者総数	515 人

(2) 職業体験・インタビュー・研修等

5 月 12 日（日）	大阪芸術大学（インタビュー）	1 人
5 月 30 日（木）	鳥取東中学校2年生(職業体験)	4 人
6 月 6 日（木）・ 7 日（金）	飯の峯中学校2年生(職業体験)	4 人
8 月 19 日（月）～ 31 日（土）	大阪大谷大学3回生（図書館実習）6日間	2 人
8 月 8 日（木）・ 9 日（金）	2年目教員社会体験研修	6 人
8 月 16 日（金）・ 22 日（木）	2年目教員社会体験研修	3 人
8 月 19 日（月）・ 20 月（火）	2年目教員社会体験研修	3 人
11 月 7 日（木）・ 8 日（金）	貝掛中学校2年生（職業体験）	4 人
10 月 31 日（木）11 月 1 日（金）	尾崎中学校2年生（職業体験）	3 人
	年間総数	30 人

13. 研修参加

研修名	場所	開催日	人数
大阪府子ども文庫連絡会 2019 年度児童文化講座「幻想への旅」	大阪府立中央図書館	7 月 9 日	1
公立図書館と学校との合同研修「書評漫才グランプリ」	大阪府立中央図書館	7 月 25 日	1
大阪公共図書館協会研修会「キャプション評価」を用いた図書館環境の評価	大阪市立中央図書館	8 月 1 日	1
公立図書館と学校との合同研修「英語多読のすすめ」	大阪府立中央図書館	8 月 2 日	2
大阪府公の施設紹介フェア～指定管理者制度選定予定施設合同説明会	赤十字会館	8 月 8 日	1

富士通(株)関西システムラボラトリー「公共図書館研修2019」	富士通(株)関西システムラボラトリー	9月6日	1
児童図書館研究会近畿支部夏の学習会「選書について」	大阪市立総合生涯学習センター	9月9日	1
大阪府子ども文庫連絡会2019年度児童文化講座「スペイン語圏の子どもの本の魅力」	大阪市立中央図書館	9月10日	1
平成31年度OLA障がい者サービス実務研修①障がい者用資料を理解しよう	大阪府立中央図書館	9月19日	1
令和元年度大阪府図書館司書セミナー「まちの図書館づくり」	大阪府立中央図書館	9月20日	1
河内長野市立図書館主催「英語多読入門講座」	河内長野市立図書館	9月22日	2
大阪公共図書館協会障がい者サービス実務研修②「図書館職員として知っておきたいDAISYの知識と技術」	大阪府立中央図書館	10月2日	1
大阪府子ども文庫連絡会2019年度児童文化講座「ひとりぼっちをつくらない」	大阪市立中央図書館	10月8日	1
令和元年度大阪府図書館司書セミナー「障がい者サービス・知的障がいのある人への読書支援サポート講座１」	大阪府立中央図書館	10月11日	1
総務省地域情報化アドバイザーによる図書館職員研修	阪南市立図書館	10月23日	15
令和元年度大阪府図書館司書セミナー「障がい者サービス・知的障がいのある人への読書支援サポート講座2」	大阪府立中央図書館	10月30日	1
大阪府子ども文庫連絡会2019年度児童文化講座「創作について」	大阪市立中央図書館	11月12日	1
令和元年度大阪府図書館司書セミナー「児童サービス・科学の本と選書について」	大阪府立中央図書館	11月15日	1
令和元年度大阪府図書館司書セミナー「YAサービス・居場所としての高校図書館」	大阪府立中央図書館	11月29日	1
大阪府子ども文庫連絡会2019年度児童文化講座「ゴリラを描きたくて」	大阪府立中央図書館	12月10日	1
近畿公共図書館協議会研究集会「地域を創る文化資本としての図書館」	大阪府立中央図書館	12月26日	1
大阪公共図書館大会	大阪府立中央図書館	1月8日	2
大阪府子ども文庫連絡会2019年度児童文化講座「本が繋がる」	大阪府立中央図書館	1月21日	1

14. 関係団体

家庭地域文庫（子ども文庫）　　計5文庫

名称	代表者名	活動場所
あたごともだち文庫	田村　章子	あたごプラザ
いずみ文庫	山本　典子	いずみが丘住民センター
つくし文庫	谷本　美由貴	箱作住民センター・下荘保育所
どんぐり文庫	根来　千歳	自然田住民センター
緑ヶ丘友遊サロン子ども文庫	橋本　一郎	緑ヶ丘住民センター

読書会　　計8団体

名称	代表者名	名称	代表者名
ウエストバード	名倉　やよい	阪南市読書友の会あじさいグループ	小幡　和子
自然と本の会たんぽぽ読書会	筒井　惇美	阪南市読書友の会さくらグループ	三澤　友子
箱作子どもの本の会	奥　　ルリ	阪南市読書友の会ばらグループ	日野　郁子
ひよこ本の会	阿部　由紀子	舞小学校　えほんのへや	中林　康子

阪南市子ども文庫連絡会　　代表者：谷本　美由貴
阪南市おはなしの会　　代表者：斎藤　美智子
朗読ほほえみ（対面朗読班）　　代表者：谷口　佳久
図書館フレンズ　　代表者：伊藤　郁夫
はんなん紙芝居　　代表者：橋本　一郎
紙芝居サークル『花菜』　　代表者：渡辺　美代子
本のリサイクル運営委員会　　代表者：横山　泰治

15. 図書館協議会

任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日

構　成	氏　名	所属団体名
阪南市立中学校の代表者	下林　奈央	阪南市立鳥取中学校
阪南市立小学校の代表者	下岡　加奈子	阪南市立桃の木台小学校
阪南市立幼稚園の代表者	宮井　敦子	阪南市立尾崎幼稚園
阪南市内に事務所を有する社会教育関団体が推薦した当該団体の代表者	森本　典子	阪南市子ども文庫連絡会
	谷本　美由貴	阪南市みんなの図書館を考える会
	横山　泰治	リサイクルブック“つながり” 本のリサイクル運営委員会
学識経験者	髙萩　綾子	大阪府立中之島図書館
	堀田　穣	京都学園大学人間文化学部
	福井　貴子	大阪府立泉鳥取高校
公募による市民	頭師　康一郎	

第１回図書館協議会　　令和元年8月6日(火)14時30分～16時40分 8人出席

案件1. 平成30年度事業報告について
2. 第三次阪南市子ども読書活動推進計画について
3. 平成31年度事業について
4. 図書館への指定管理者制度導入について
5. その他

第２回図書館協議会　　令和2年2月6日(木)14時30分～16時40分 8人出席

案件1. 開館30周年記念事業について
2. 英語多読用図書コーナーの設置について
3. 認知症にやさしい図書館について
4. 阪南市子ども読書活動推進事業について
5. 今後の図書館のあり方（案）について
6. その他

阪南市立図書館条例・規則

○阪南市立図書館条例

平成元年3月28日
条例第4号
改正　平成25年12月24日条例第36号

（設置）
第1条　図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料の収集、整理及び保存を行い、市民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するため図書館を設置する。
（名称及び位置）
第2条　図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。
名称　　位置
阪南市立図書館　　阪南市尾崎町35番地の3
（職員）
第3条　図書館に館長その他必要な職員を置く。
（図書館協議会）
第4条　法第14条第1項の規定に基づき、阪南市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。
（平25条例36・一部改正）
（組織）
第5条　協議会は、委員12人以内で組織する。
2　委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者並びに公募による市民の中から、阪南市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱し、又は任命する。
3　委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
（平25条例36・全改）
（入館の制限）
第6条　館長は次の各号に該当するときは、入館を禁止し、又は退館させることができる。
(1)　公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
(2)　建物又は附属設備を破損するおそれがあるとき。
(3)　管理上支障があるとき。
(4)　その他教育委員会が不適当と認めるとき。
（平25条例36・旧第7条繰上・一部改正）
（弁償の義務）
第7条　故意又は過失により、図書館資料を亡失し、又は破損した者は、現品又は相当の代価をもって弁償しなければならない。
（平25条例36・旧第8条繰上）
（委任）
第8条　この条例に定めるもののほか、図書館の管理、運営等に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
（平25条例36・旧第9条繰上）
附　則
この条例は、公布の日から施行する。ただし、図書館の使用は、平成元年11月3日から開始する。
附　則（平成25年12月24日条例第36号）
この条例は、平成26年4月1日から施行する。

○阪南市立図書館管理運営規則　（抜粋）

平成元年6月30日
教委規則第8号
注　平成23年2月24日教委規則第2号から条文注記入る。
改正　平成元年12月27日教委規則第9号
平成2年9月27日教委規則第3号
平成3年3月14日教委規則第1号
平成3年12月12日教委規則第7号
平成5年3月18日教委規則第3号
平成11年3月31日教委規則第4号
平成12年2月17日教委規則第2号
平成13年10月15日教委規則第12号
平成13年11月21日教委規則第14号
平成15年3月27日教委規則第4号
平成15年12月17日教委規則第10号
平成17年3月7日教委規則第2号
平成17年3月24日教委規則第4号
平成18年12月27日教委規則第10号
平成23年2月24日教委規則第2号
平成24年3月28日教委規則第4号
平成25年12月24日教委規則第7号
平成31年3月22日教委規則第1号

目次
第1章　総則（第1条―第6条）
第2章　個人貸出し（第7条―第11条）
第3章　団体貸出し（第12条―第17条）
第4章　図書館資料（第18条―第22条）
第5章　図書館協議会（第23条―第27条）
第6章　自動車文庫（第27条の2―第27条の5）
第7章　視聴覚室の使用（第28条―第33条）
第8章　補則（第34条）
附則

第1章　総則
（趣旨）
第1条　この規則は、阪南市立図書館条例（平成元年阪南町条例第4号。以下「条例」という。）第8条の規定に基づき、阪南市立図書館（以下「図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。
（平25教委規則7・一部改正）
（事業）
第2条　図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）第3条の趣旨に基づき、次の事業を行う。

(1) 図書館資料(第18条に規定するものをいう。以下「資料」という。)の収集、整理及び保存
(2) 読書相談、読書案内等を含む資料の貸出し
(3) 調査研究に対する資料の紹介及び提供
(4) 読書会、研究会等の各種行事の主催及び援助
(5) 読書団体との連絡及び協力
(6) 他の図書館、学校、公民館等との連絡及び協力
(7) 自動車文庫の運営
(8) その他図書館活動を推進するために必要な事業
(平25教委規則7・一部改正)
(利用時間)
第3条 図書館の利用時間は、次のとおりとする。
(1) 日曜日から火曜日及び木曜日 午前10時から午後5時まで
(2) 金曜日及び土曜日 午前10時から午後7時まで
(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「祝日」という。)に当たるときは、午後5時まで)
2 館長が特に必要と認めた場合は、前項の利用時間を臨時に変更することができる。
(平25教委規則7・一部改正)
(休館日)
第4条 図書館の休館日は、次に掲げるとおりとする。
(1) 祝日(国民に関する法律第3条第2項及び第3項の休日を除く。)の翌日
(2) 12月29日から翌年の1月3日までの日(前号に掲げる日を除く。)
(3) 水曜日
(4) 資料整理日(1月4日及び1月から11月までの各月の末日のうち館長が指定する日)
(5) 館長が特別に定める資料整理期間(年間14日以内)
2 前項第1号に規定する日が土曜日、日曜日若しくは祝日又は同項第3号に規定する日に当たるときは、その翌日以後の直近の休館日でない日を休館日とする。
3 第1項第4号に規定する日(1月4日を除く。)が同項第1号又は第3号に規定する日に当たるときは、その直前の休館日並びに土曜日、日曜日及び祝日でない日を休館日とし、1月4日が同項第3号に規定する日に当たるときは、その翌日を休館日とする。
4 前3項の規定にかかわらず、阪南市教育委員会が必要と認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。
(平23教委規則2・平25教委規則7・一部改正)
(入館者の心得)
第5条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。
(1) 館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。
(2) 館内で喫煙、飲食等をしないこと。
(3) 資料及び設備は、大切に取り扱い、汚損したりみだりに移動したりしないこと。
(4) 館内で、ビラ、ポスターその他の広告物を掲示又は配布しないこと。
(5) 館内で、物品の販売、宣伝その他これらに類する行為をしないこと。
(6) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
(7) その他館長が指示すること。
(利用の制限)
第6条 館長は、この規則の規定及び館長の指示に従わないものに対しては、図書館の資料及び設備の利用を一時停止、又は禁止することができる。
第2章 個人貸出し
(貸出しを受けられる者)
第7条 個人貸出しを受けることができる者は、次のとおりとする。
(1) 阪南市内に居住する者
(2) 阪南市内に勤務又は通学する者
(3) 阪南市と図書館資料の相互利用に関する協定を締結した市町の区域内に居住する者
(4) その他館長が適当と認めた者
(平25教委規則7・一部改正)
(個人貸出しの登録)
第8条 個人貸出しを受けようとする者は、図書貸出券申込書(様式第1号)を提出し、登録を受けなければならない。
2 前項の申込みに当たっては、住所及び氏名を証明するに足りると館長が認める書類を提示し、確認を受けなければならない。
3 登録の内容に変更が生じたときは、直ちに届け出なければならない。
(平25教委規則7・一部改正)
(図書貸出券)
第9条 館長は、前条の登録者に図書貸出券を交付する。
2 図書貸出券の有効期間は、登録の日から5年間又は当該登録者が第7条に規定する資格を喪失するまでとする。
3 図書貸出券の有効期間の更新をしようとする場合は、前条第2項の規定を準用する。
4 図書貸出券を紛失したときは、速やかに届け出るとともに、再交付の手続をしなければならない。この場合において、当該再交付に係る実費に相当する額を負担しなければならない。
5 前項の手続を行わず、図書貸出券が登録者以外の者によって使用され、損害が生じた場合は、登録者本人がその責任を負うものとする。
(平25教委規則7・一部改正)
(貸出数と期間)
第10条 資料の貸出数は、登録者が期限内で読むことができる範囲の冊数及び視聴覚資料3点以内とする。ただし、広域利用者の貸出冊数は5冊以内とする。
2 貸出期間は、貸出しの日の翌日から起算して2週間以内とし他者の利用を妨げない限りにおいて、1回だけ延長することができる。
3 館長が特に必要と認めた場合は、前2項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
(平25教委規則7・一部改正)
(返納を怠ったものに対する処置)

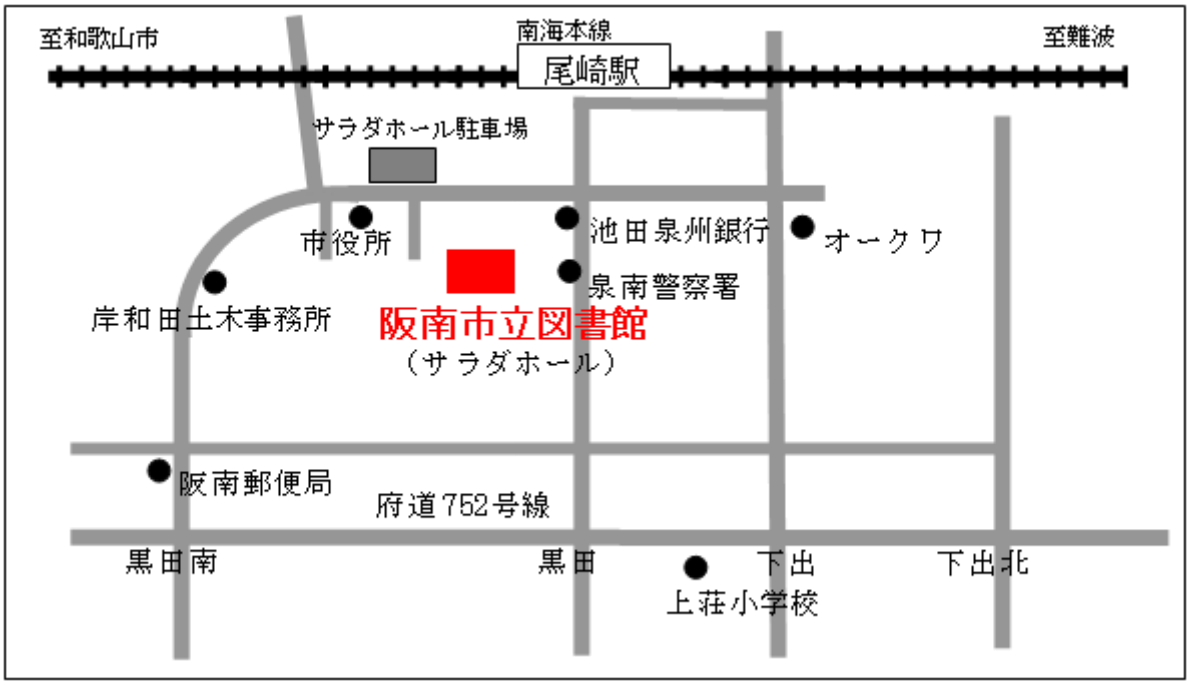
第11条　館長は、貸出期間内に資料を返納しなかった者に対し、6か月を限度として個人貸出しを停止することができる。
2　館長は、貸出期間の翌日から起算して6か月を経過する日までに資料が返納されないときは、当該資料の貸出しを受けた者が当該資料を紛失したものとみなすことができる。
第3章　団体貸出し
（貸出しを受けられる者）
第12条　市民の読書生活の充実に寄与するため、市内の団体等（次条に規定するものをいう。以下同じ。）に資料を貸し出すことができる。
（貸出しを受けられる団体）
第13条　団体貸出しを受けることができるものは、次に掲げる市内の団体等とする。
(1)　学校その他の教育機関
(2)　地域団体、職域団体及び読書団体
(3)　その他館長が適当と認めた団体
（平25教委規則7・一部改正）
（団体貸出しの登録）
第14条　団体貸出しを受けようとする団体は、団体貸出利用申込書（様式第2号）を提出し、登録を受けなければならない。
2　登録の内容に変更が生じたときは、直ちに届け出なければならない。
（図書貸出券）
第15条　館長は、前条の登録団体等に図書貸出券を交付する。
2　その他団体貸出しの図書貸出券については、第9条の規定を準用する。
（貸出数と期間）
第16条　資料の貸出数は、館長が当該団体等の規模を考慮して定める。
2　貸出期間は、貸出日の翌日から起算して6か月以内とする。
3　館長が特に必要と認めた場合は、前2項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
（平25教委規則7・一部改正）
（返納を怠った団体等に対する処置）
第17条　第11条の規定は、資料を返納しなかった団体等について準用する。
（平25教委規則7・一部改正）
第4章　図書館資料
（定義）
第18条　図書館に置く資料は、次のとおりとする。
(1)　図書、新聞及び雑誌
(2)　郷土資料及び行政資料
(3)　視聴覚資料
(4)　その他必要な資料
（貸出禁止資料）
第19条　次に掲げる資料は、貸出しを禁止する。
(1)　貴重資料
(2)　新聞、広報類
(3)　その他館長が指定する資料
（平25教委規則7・一部改正）
（寄贈及び委託）
第20条　館長は、資料の寄贈又は委託を受けることができる。
2　寄贈又は委託を受けた資料については、図書館所有の資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。
（資料の廃棄）
第21条　資料が次の各号のいずれかに該当するときは、館長はこれを廃棄又は除籍処分にすることができる。
(1)　不用又は使用不能になったとき。
(2)　その他館長が認めるとき。
（平25教委規則7・一部改正）
（資料の複写）
第22条　資料を複写しようとするものは、資料複写申込書（様式第3号）を提出し、複写に要する実費相当額を納付しなければならない。
2　複写により著作権法（昭和45年法律第48号）上の問題が生じた場合は、当該複写の申込者が全てその責任を負うものとする。
3　館長が特に指定する資料については、複写することができない。
（平25教委規則7・一部改正）
第5章　図書館協議会
（所掌事務）
第23条　条例第4条に規定する阪南市立図書館協議会（以下「協議会」という。）は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う事業について、館長に対して意見を述べることができる。
第24条　削除
（平25教委規則7）
（会長）
第25条　協議会に会長を置く。
2　会長は、委員の互選によって選出する。
3　会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
4　会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務を代行する。
（平25教委規則7・一部改正）
（会議）
第26条　会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。
2　協議会は、委員の定数の半数以上の委員が出席しなければ、会議を開くことができない。
3　協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
（平25教委規則7・一部改正）
（庶務）
第27条　協議会の庶務は、生涯学習部図書館において処理する。
（平25教委規則7・全改）
第6章　自動車文庫
（自動車文庫）
第27条の2　図書館は、市内を巡回し、図書の貸出しを行い、広く一般の利用に供するため、自動車文庫を設ける。
（自動車文庫の巡回日時及び場所）

第27条の3　自動車文庫の巡回日時及び場所は、館長が別に定める。
（自動車文庫の貸出手続）
第27条の4　自動車文庫の貸出手続については、第7条から第9条まで及び第11条の規定を準用する。
（自動車文庫の貸出数と期間）
第27条の5　自動車文庫の貸出数は、20冊以内とし、貸出期間は、次の巡回日までとする。ただし、広域利用者の貸出冊数は5冊以内とする。
2　館長が特に必要と認めた場合は、前項の貸出数及び貸出期間を変更することができる。
（平24教委規則4・平25教委規則7・一部改正）
第7章　視聴覚室の使用
（使用目的）
第28条　視聴覚室は、図書館事業の振興に資する読書会、研究会等の活動のために使用する。
（使用手続）
第29条　視聴覚室を使用しようとするものは、視聴覚室使用許可申請書（様式第4号）を提出し、許可を受けなければならない。
（平25教委規則7・一部改正）
（使用時間）
第30条　視聴覚室の使用時間は、図書館の利用時間とする。
2　前項の使用時間は、館長が特に必要と認めた場合は、延長し、又は短縮することができる。
（使用の制限）
第31条　館長は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚室の使用を許可しない。
(1)　使用者が公の秩序又は風紀を乱すおそれがあるとき。
(2)　その他管理上特に支障があるとき。
（使用の取消し等）
第32条　館長は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚室の使用を取り消し、又は停止することができる。
(1)　使用者が条例又はこの規則の規定に違反したとき。
(2)　災害その他の事故により使用できないとき。
(3)　図書館運営上特に必要があるとき。
（使用者の遵守事項）
第33条　視聴覚室の使用者は、次の事項を守らなければならない。
(1)　条例及び規則に従うこと。
(2)　使用許可のない設備を使用しないこと。
(3)　使用後の整理、整頓及び原状回復を行うこと。
(4)　その他館長の指示に従うこと。
第8章　補則
（施行の細目）
附　則
この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条第1項ただし書の規定は、平成2年4月1日から施行する。
附　則（平成元年12月27日教委規則第9号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成2年9月27日教委規則第3号）
この規則は、平成2年10月1日から施行する。
附　則（平成3年3月14日教委規則第1号）
この規則は、平成3年4月1日から施行する。
附　則（平成3年12月12日教委規則第7号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成5年3月18日教委規則第3号）
この規則は、平成5年4月1日から施行する。
附　則（平成11年3月31日教委規則第4号）
この規則は、平成11年4月1日から施行する。
附　則（平成12年2月17日教委規則第2号）
この規則は、平成12年4月1日から施行する。
附　則（平成13年10月15日教委規則第12号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成13年11月21日教委規則第14号）
この規則は、平成13年12月1日から施行する。
附　則（平成15年3月27日教委規則第4号）
この規則は、平成15年4月1日から施行する。
附　則（平成15年12月17日教委規則第10号）
この規則は、平成16年4月1日から施行する。
附　則（平成17年3月7日教委規則第2号）
この規則は、平成17年7月1日から施行する。
附　則（平成17年3月24日教委規則第4号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年12月27日教委規則第10号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。
附　則（平成23年2月24日教委規則第2号）
この規則は、平成23年4月1日から施行する。
附　則（平成24年3月28日教委規則第4号）
この規則は、平成24年4月1日から施行する。
附　則（平成25年12月24日教委規則第7号）
この規則は、平成26年4月1日から施行する。
附　則（平成31年3月22日教委規則第1号）
この規則は、平成31年6月1日から施行する。

別紙様式（略）

第34条　この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

図書館位置図



●開館時間　午前10時～午後5時

金・土曜日は午後7時まで

祝日は午後5時まで

●休館日　水曜日

国民の祝日のあとの日

資料整理日

特別資料整理期間

年末年始

自動車文庫ふれあい号

図書館年報　２０１９年度
（平成３１年度）

２０２０年７月

編集・発行　阪南市立図書館

〒599-0201　大阪府阪南市尾崎町35-3
TEL（072）471-9000
FAX（072）471-9198
http://www3.city.hannan.osaka.jp